



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 3 日

要請番号(SL 248 - 10- C - 01)

調査者名: 井口 史子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニカラ グ ア	職種 作業療法士 (コード 5402)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 作業療法士			2	22 / 4
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英) Occupational Therapy			3	/

プログラム番号・名 2480000000009 プロジェクト名 保健医療改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
(受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) 国立アルド・チャバリャ リハビリテーション病院
(英語) Aldo Chavarria Rehabilitation Hospital

3) 任地 マナグア
首都(マナグア)から 北 方向 0 Km
主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
ニカラグア国内唯一のリハビリテーション病院である。入院設備を持ち、リハビリ分野での治療を中心にその他の合併症の治療も行っている国立病院(職員数・医師・看護師・理学療法士・作業療法士等計約60名、ベッド数約80床)である。作業療法科のほか理学療法科、言語療法科、心理療法科などがある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
現在、ニカラグア国内では作業療法士の育成機関がなく、専門の作業療法士が不足している。国内唯一のリハビリ分野での先端をいく病院ではあるが、理学療法士は多くいるものの作業療法士は女性2名のみである。これまで作業療法士隊員が2代にわたって活動し、患者カルテの定着や療法技術の移転、療法の工夫等を行い向上が図られてきているので、さらにそれを継続し定着、発展させることが期待されている。(2代目協力隊員2010年3月まで活動予定)

2) 期待される具体的業務内容
1. 同僚と協力し、通院患者及び入院患者の作業療法を行う。
(現在、一日外来平均30名、入院患者5~10名の療法を行っている。主に、脳血管障害、脊髄損傷、骨折、外傷等により障害を抱えた患者(成人)が中心である。)
2. 同僚と共に作業療法のチーム力を高めるために、業務改善・役割分担の明確化・患者へのケア向上の工夫等の助言、支援を行う。
3. 同僚の作業療法技術向上のための支援を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
作業療法に関わる器具類・コンピュータ

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 病院長: 男性(40代) 作業療法士: 2名 ①50歳代女性: 経験約30年(カウンターパート) ②30歳代女性: 臨床経験約2年	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ スペイン語 (レベル: D)
--	---	--

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
性別理由:
学歴理由:
経験理由:
理由:
理由:
・ 作業療法士

活動用交通手段の必要性
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域
気候(熱帯) 気温(約25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 21 年 7 月 13 日

要請番号(SL 251 - 10 - C - 01)

調査者名: 綿引純男

国名	職種/指導科目 (コード 4401)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 測量	●新規 ○交替 1 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 航空写真デジタル処理			2	22 / 4
	職種(英) Surveying 指導科目(英) Photogrammetry Digital Technology			3	/

プログラム番号・名 2510000000002

プロジェクト名 国土地理院人材育成プロジェクト

経済社会の持続的成長のための人材育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国土地理院 (受入機関名)(英語) National Geographic Institute "Tommy Guardia"			
	2) 配属先名 (日本語) 国土地理院 (英語) National Geographic Institute "Tommy Guardia"			
	3) 任地 パナマ市 首都(パナマ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(パナマ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国土地理院は、公共事業省管轄の下、様々な計画や土地問題の整理のため、地図作成・土地台帳作成・地形分析や土地台帳情報の普及に取り組んでいる。主な部署は測地天文学部・航空写真部・地図作成部・地理学応用部等。2009年度の年間予算は、国土地形図整備費 \$75,000、管理・人件費 \$773,781、販売用地図印刷費(地図販売等による自己収入を適用) \$140,000、合計 \$988,781である。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】パナマでは、世界自然遺産に登録されたコイバ島及びコロンビア国境付近の5万分の1地形図の作成と、パナマ市及びその周辺の1万分の1地形図が未作成なため、航空写真部にはこの作成が求められている。最新式の航空写真用デジタルカメラが導入されたが、航空写真の分野やデジタル航空写真から地形図に落とす技術は格段の進歩を遂げており、その技術に対応できる人材がいないため、本ボランティアの要請となった。			
	2) 期待される具体的業務内容 上記「デジタル航空写真技術」をスタッフが習得するため、以下の業務が期待されている。 1. ZIMAGE、DVPプログラムの強化 2. 航空写真部の同僚への技術指導 また、OJTにて、業務への取り組み姿勢や効率的な業務の進め方を指導する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 RolleiMetric社製「航空デジタルカメラ」AIC、セソナ機 T 310 R、スキャナー「PhotoScan 20012 Z/Imaging」、編集ソフト他			
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル C/PIは、航空写真部長、男性、60歳、高卒、経験38年 技術者5名、30歳~60歳、高卒レベル 飛行機パイロット1名	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ 英語 ()		
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ スペイン語 (レベル: C)			
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・学歴 大卒 ・経験 実務経験	土木工学 2年以上	性別理由: 学歴理由: 指導する立場となるため必須 経験理由: 現場で指導するため、実務経験が必須 理由: 理由:	
活動用交通手段の必要性				
○有 ●無	○車輜 ○単車 ○自転車	研修等	形態 P	現職教員特別参加制度
* 研修等(H 障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(20~35) °C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)		

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 14 日

要請番号(SL 251 - 10- C- 02)

調査者名: 綿引純男

国名	職種/指導科目 (コード 3001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 鉱業	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 鉱山廃棄物処理			2	22 / 4
	職種(英) Mining 指導科目(英) Solid Waste Treatment of Mining			3	/
				年	月
					から

プログラム番号・名 2510000000002 プロジェクト名
経済社会の持続的成長のための人材育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 通商産業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Commerce and Industries
	2) 配属先名 (日本語) 鉱物資源部 (英語) National Direction of Mineral Resource
	3) 任地 パナマ市 首都(パナマ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(パナマ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 通商産業省はパナマの外交通商と内国産業の振興を担う。鉱物資源部は、鉱物探掘権の認可、鉱山廃棄物のモニタリング、化学的分析サービス、地質分析・開発に携わる。本省全体の2009年運営費予算(人件費含む)は、US\$34,699,000。全体の事業費予算は、US\$18,923,000。鉱物資源部の2009年度予算は、US\$167,373。鉱物研究室の2009年予算は、US\$19,239。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パナマでは、主に金の鉱山が外国資本で開発されており、貴重な外貨獲得産業となっている。しかし、周辺住民より、環境汚染の心配が指摘されている。通商産業省鉱物資源部は、監督官庁として、産業と環境の両立を図る使命を果たさなければならない。しかしながら、人材の流出等もあり、研究室レベルでの対応能力が低いいため、本ボランティアの要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 上記要請理由を念頭において、 1. 鉱山廃棄物である、固形廃棄物・排水・排ガス対策への助言。 2. 鉱山開発プロジェクトの廃棄物処理についての助言。 3. 研究室レベルでの、廃棄物処理手法の研究への助言。 以上を通じて、研究室での人材育成に寄与する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Perkin-Elmer社製「原子吸収分光光度計」と「分光撮影機」、Rigaku社製「X線回折器」、Mettler Toledo社製「自動タイトル機」、TOKAI社製「融解炉」他		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル C/PIは男性、30歳代 他に化学者3名、アシスタント2名、	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ スペイン語 (レベル: B)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・学歴 大卒 ・経験 実務経験	化学 10年以上	性別理由: 学歴理由: 同僚は学士以上 経験理由: 民間鉱山企業への助言も求められる理由: 理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H 障がい者施設研修、A エイズ配慮研修 a エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)				
* 現職教員特別参加制度 (◎ 現職教員特別参加制度での派遣が可能、× 現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地況域	気候(亜熱帯)	気温(20~35)	電位()	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)			水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 21 年 2 月 1 日

要請番号(SL 251 - 10- C - 03)

調査者名: 綿引純男

国名	職種/指導科目 (コード 3601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 船舶機関	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 船舶機関			2	22 / 4
	職種(英) Marine Engines 指導科目(英) Marine Engines			3	/

プログラム番号・名: 経済振興及び基盤整備プログラム
 プロジェクト名: 海事大学人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) パナマ国際海事大学 (受入機関名)(英語) International Maritime University of Panama
	2) 配属先名 (日本語) パナマ国際海事大学 (英語) International Maritime University of Panama
	3) 任地 パナマ市 首都(パナマ市)から 中心 方向 0 Km 主要都市(パナマ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、旧パナマ航海学校を母体に2005年12月に新設された国立大学である。2007年から航海学部、海洋学部、海運学部、水産研究所の一般教養課程が開設され、2008年から専門課程が開設された。外国からの援助は、台湾の交友国立海洋大学との姉妹校提携、米国の海洋生物研究所との提携、中国の民間会社から機関訓練用設備がある。2008年度予算はUS\$660万ドルで、2006年度の約11倍となった。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】パナマ国際海事大学の前身である旧パナマ航海学校には、93年~00年にかけてJICAの技術協力プロジェクト「航海学校強化」が実施され、技術面・機材面での協力が実施された。その後は、JICAボランティア(航海科、機関科)による技術支援が続けられ、2009年2月現在、2名のシニア海外ボランティア(海運行政・渉外促進)が活動中。本要請は、大学機能拡張とその支援のため、あげられたもの。各専門の協力だけでなく、大学全体として今後必要と見込まれる教育課程でのカリキュラムや授業内容の作成・改善に必要な支援が要請されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 パナマ国際海事大学は2006年1月に運営が開始されたものの、前身のパナマ航海学校で実施されていた航海科と機関科以外は新設され、専門課程は2008年より開設された。 その中で、本要請では、以下が求められている。 1 技プロ「航海学校強化」時のエンジンプラントを使った実習授業の継続支援とプラントのメンテナンス指導 2 比較的若い機関科教官に対するレベルアップ指導とカリキュラムへの助言 3 日本の船会社での乗船実習の継続実施への支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ディーゼルエンジンプラント(赤坂600馬力、水制動機等一式を含む)、発電機並行運転訓練装置(テラサキ)、自動制御訓練装置、ボイラ訓練装置(ボルカノ)、他		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 機械工学 性別理由: 学歴理由: 一定の知識と技術が求められるため 経験理由: 理由: 理由:
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 機関科科长、34歳、リオデジャネイロ商船大学卒業 専任講師2名、30歳代、商船大学と専門学校卒業 非常勤講師等4名

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎ 現職教員特別参加制度での派遣が可能、× 現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 21 年 3 月 27 日

要請番号(SL 251 - 10- C- 04)

調査者名: 綿引純男

国名	職種/指導科目 (コード 6352)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パナマ	職種 氣象	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目 気象学			2	22 / 4	
	職種(英) Meteorology 指導科目(英) Meteorology			3	/	

プログラム番号・名 プロジェクト名 海事大学人材育成
 経済振興及び基盤整備プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) パナマ国際海事大学 (受入機関名)(英語) International Maritime University of Panama			
	2) 配属先名 (日本語) パナマ国際海事大学 (英語) International Maritime University of Panama			
	3) 任地 パナマ県パナマ市 首都(パナマ市)から 中心 方向 0 Km 主要都市(パナマ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は2005年12月より、旧パナマ航海学校を母体に、新規に開設された国立大学である。2007年から航海学部、海洋科学部、海事輸送学部的一般教養課程が開設され、2008年から専門・修士課程が順次開講している。外国民間海運会社からの援助も多く、約2年前に中国海運会社COSCOから機関訓練用シミュレーション設備の寄贈があった。2009年度予算計画額はUS\$760万ドルとなっている。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】 配属先の前身であるパナマ航海学校には、93年~00年にかけて技プロ「航海学校強化」が実施され、技術面・機材面での協力が実施された。その後は、シニア海外ボランティア派遣(航海科、機関科等)による技術協力が続けられている。本要請は、船舶航行に不可欠な気象に関する支援を実施し、航海学部および海洋資源学部のカリキュラム改善を助言する。また、ハリケーン研究センター設立準備にも支援が求められている。			
	2) 期待される具体的業務内容 2005年12月より、パナマ国際海事大学が設立され、航海学部や海洋資源学部のカリキュラム整備を行っている。 1. 航海学部・海洋科学部における気象学担当教授の支援 2. 気象の個別テーマに関するセミナーの実施 3. 両学部における、気象学のカリキュラム改善への助言 4. ハリケーン研究センターの設立準備の支援			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 グループ派遣としてのボランティア事務室(パソコン、OA機器等)			
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 気象学担当教授1名(男性、40歳代)、航海学部長 海洋科学部長1名(男性、50歳代)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> スペイン語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)	
	資格条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 業務関連分野 性別理由: ・経験 実務経験 5年以上 学歴理由: 大学での活動のため 経験理由: 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性 <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車		研修等	形態 P	現職教員特別参加制度
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(熱帯) 気温(20~34) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号(SL 251 - 10 - C - 05)

調査者名: 綿引純男

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 病虫害対策 (コード 1101)	●新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 病虫害防除			2	22 / 4
	職種(英) Disease and Pest Control 指導科目(英) Control of Plant Disease and Plagues			3	/
年 月 日から					

プログラム番号・名 2510000000003 プロジェクト名
 地方貧困削減のための地域開発モデル・プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農牧研究庁
 (受入機関名)(英語) Panamanian Institute of Agricultural Research (IDIAP)

2) 配属先名 (日本語) 農牧研究庁オジャス・アリバ試験場
 (英語) IDIAP - Experimental Station of Ollas Arriba

3) 任地 パナマ県カピラ市
 首都(パナマ市)から 南西 方向 54 Km
 主要都市(パナマ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は農林水産業の生産性向上を目的に、調査・研究および生産者への指導を行う農牧省内の機関である。プログラム計画2005-2015では、食の安全性、農産物の競争力、持続的な農業、国家的農業技術力の強化を上位目標に取り組んでいる。同試験場は、農業技師3名、同助手2名、作業員5名他、計14名のスタッフ。プロジェクト予算は、8,000米ドル。他に機材購入予算として、23,000米ドルを計上している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先では、近年の農産物輸出において、国際的に化学農薬の使用規制が厳しくなっているため、減農薬による病虫害対策が重要視され、組織を挙げてこの対策に取り組んでいる。しかし、豊富な経験と知識を持ち合わせた人材が不足しているため、今回の要請があげられた。主にトマトに被害をもたらす、Mosca Blanca (コナジラミ) に対する寄生防除の研究に取り組んでいる。同試験場は15hの面積で、他に、粟草栽培と野菜等の種子採取のプロジェクトに取り組んでいる。

2) 期待される具体的業務内容
 主な対象作物はトマトであるが、その他国内生産・消費される様々な野菜類も対象として以下の業務が期待されている。
 1. 害虫天敵の飼育
 2. 寄生防除法の策定
 3. 総合防除による、トマト等野菜栽培法の確立

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 執務室、執務机、基本的な検査器具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生物防除プロジェクト責任者: 女性(昆虫学修士)、50歳代、本庁勤務 同試験場同僚: 女性(バイオテクノロジー技師)、30歳代 同試験場同僚: 男性(農業助手)、50歳代	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
---	--------------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 修士 農学
 ・経験 実務経験

性別理由:
 学歴理由: 高度な知識と技術が求められるため
 経験理由: 高度な知識と技術が求められるため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎ 現職教員特別参加制度での派遣が可能、× 現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯) 気温(25-35 °C位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV BSV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 18 日

要請番号(SL 324 - 10- C- 01)

調査者名:堀 大介

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 臨床検査技師 (コード 5301)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目 臨床検査			2	22 / 4	
	職種(英) Laboratory Technology 指導科目(英) Laboratory Technology			3	/	

プログラム番号・名 3240000000003 プロジェクト名
 保健医療改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 厚生省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Health and Social Welfare			
	2) 配属先名 (日本語) カアサバ地域病院(カアサバ衛生局) (英語) Caazapa Regional Hospital (Caazapa Sanitary Region)			
	3) 任地 カアサバ県カアサバ市 首都(アスンシオン)から 南東 方向 230 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5.0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カアサバ地域病院は、人口約15万人を抱えるカアサバ県域において最大の規模を誇る医療機関で、入院患者用ベッド数は40床、医師の勤務しない11か所の保健ポストを管轄する他、57の医療施設の最終レファラル医療機関としても機能している。診療科目は、内科、外科、小児科及び産婦人科等で、臨床検査部門については、これまでに2名のJOCVが派遣された実績があり、現在1名のSVが活動中である。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カアサバ地域病院の統括機関である厚生省カアサバ衛生局には、1997年の地域保健強化プロジェクトによって研修・検査センターの建設、検査機器の供与、臨床検査専門家およびJOCVの派遣、スタッフの技術研修等が実施され、域内のレファラル・システムが大きく改善されたが、プロジェクト終了から8年が経過した現在、さらなる機材の有効活用や人材育成、中央検査機関までのレファラルシステムの強化が求められている。現在1名のSVが派遣され、精度管理の強化にかかる人材育成や中央検査機関との連携強化を目指した取り組みが進められているが、課題は多く残されていることから、2代目のSV派遣が要請されるに至った。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 検査技術(特に細菌検査)の向上を目指し、臨床検査部門スタッフとともに業務に取り組む。 2. 検査全般にかかる精度管理強化を目的とした企画を行い、検査部門主任に助言を与える。 3. 首都にある厚生省中央研究所とのレファラル網に関する課題分析と提言を行う。 4. カアサバ衛生局管内の他医療機関との連携構築のための各種調整を行う。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 分光光度計、顕微鏡ビデオシステム、自動血球計数器、恒温槽、マイクロピペット、オートクレイブ、乾燥滅菌器、その他ガラス器具全般			
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 検査部門主任: 女性、大学生化学科卒、20歳後半 その他助手: 学士(2名)、検査技師(1名)、助手(2名)等	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)	
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由: ・ 臨床検査技師			
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度
* 研修等(H 障がい者施設研修、A・エイズ配慮研修 a・エイズ基礎講義) * 形態(P.ボランティアプロジェクト、N・NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地況域	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 12 月 16 日

要請番号(SL 324 - 10- C - 02)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 農業生産技術 (コード 1903)	●新規 ○交替 1 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 有機農業			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Agricultural technology			2	22 / 4	
指導科目(英) Organic Farming	3	/				

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名
小農自立化支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農牧省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Livestock
	2)配属先名 (日本語) 農牧省農業普及局 (英語) Extention Department of the Ministry of Agriculture and Livestock
	3)任地 セントラル県サンロレンソ市 首都(アスンシオン)から 東 方向 11 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農牧省農業普及局は全国に142か所の普及事務所と18か所の監督官事務所、800名以上の職員を有する。同局では主要な業務として、農家に対する生活改善指導や栽培技術研修会などを行っている。現在、農牧省関係機関に対しJICAより、小農支援のための総合的開発調査、PG-P14有償資金協力が行われているほか、これまでにSV、JOCVが多数派遣されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農牧省農業普及局は小農の営農安定化を図るために、これまでに同局配属SVとともに農作物の多様化や病虫害防除などについて、技術向上および小農に対する普及を行ってきた。現在、パラグアイ国では小農を対象とした環境へのインパクトが小さく持続可能な有機農業を重要な農業政策として位置づけている。これを受け、農業普及局では小農の有機栽培技術力向上を指導する方針にあるが、局内には有機栽培に長けた専門家が不足しているため、同分野で指導可能なSVの派遣が望まれている。		
	2)期待される具体的業務内容 有機農業全般にかかる栽培技術指導 1. 土壌改善 2. 有機肥料調整および施肥 3. 病虫害駆除法と自然農業普及 4. 持続可能な循環型農業モデルの展示圃場での実践		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、デジタルカメラ、コピー機、噴霧器、移動用ピックアップトラック		
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業技師(女性、40歳後半)、修士卒 農業技師(女性、40歳後半)、大学卒 農業経営(男性、30歳代) 大学卒	5)業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: C/Pの技術レベルが高く最低この程度は必要 理由: 普及活動を行うため必須。 理由:
	・経験 実務経験 5年以上 ・農業普及員	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(0-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	---



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 4 日

要請番号(SL 324 - 10- C- 03)

調査者名:長谷川 辰雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 電気・電子機器 (コード 3201)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 工業電子			2	22 / 4
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英) Industrial electron			3	/

プログラム番号・名 3240000000007 プロジェクト名 地場産業強化
地場産業強化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture
	2)配属先名 (日本語) ルケ技術研修センター (英語) Luque Technical Training Center
	3)任地 セントラル県ルケ市 首都(アスンシオン市)から 北東 方向 15 Km 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターでは、電気及び電子の2コースが設けられている。生徒数は電気科、電子科共に各150名程度、3年制でカリキュラムに240時間(約2ヶ月)の企業実習が含まれる。年間予算は約10千ドル(人件費を除く)となっている。外国からの援助としては、スペインから測定器類、またイタリアから電子実習用モジュールなどの供与があった。2006年3月からSVが派遣されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年、パラグアイ国内では、メルコスール域内での経済競争力の強化が課題となっており、製造業界では、製造工程の自動化が急務となっている。この製造工程自動化のための設備としてPLC(プログラマブル・ロジック・コントロール)があり、近年工場への導入が増加している。同校においては、産業界の需要に応えるために、これら技術の知識を持った人材の育成を目指しSVを要請なされている。これまでの活動によって、カウンターパートとなる教官は、自動制御の基礎技術を習得しており、次期SVには、複数のPLCをネットワークで接続する技術に関する支援が求められる。		
	2)期待される具体的業務内容 カウンターパート(電子科教官)に対して、以下の項目について支援を行う。 1. PLCネットワーク接続の応用と実習。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、PLC(SIEMENS社製)、テスター、オシロスコープ、一般工具一式他		

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任教官:男性、大学工学部卒、30歳代。	5)業務使用言語 ●スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑英語 (レベル: C) □ (レベル:)
---	---------------------------------------	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由:PLC指導が求められている 理由:
	・PLCのネットワーク経験	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 4 日

要請番号(SL 324 - 10 - C - 04)

調査者名:長谷川 辰雄

国名	職種/指導科目 (コード 6751)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 品質管理	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目 質量検定			2	22 / 4	
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Mass screening			3	/	

プログラム番号・名 3240000000007 プロジェクト名 地場産業強化
 地場産業強化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 商工省 (受入機関名)(英語) Ministry of commerce and industry
	2)配属先名 (日本語) 国立技術標準院 (英語) National Institute for Technology and Standards
	3)任地 アスンシオン 首都(アスンシオン)から 北東 方向 2.0 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同機関は、国産製品の品質管理や度量衡の認証制度の立案、実施、監督にかかるとして位置付けられている。同機関にはこれまで繊維産業、食品品質管理、陶磁器産業などで技プロやSV派遣、機材供与が実施されており、質量分野では2000年からプロジェクトが実施されてきた。専門職スタッフは160名。法定計量による自己収入がある。また、これまでEUからの援助実績がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パラグアイは1995年に発足した南米共同市場(メルコスール)加盟に伴う輸出力・経済競争力強化のための品質・生産性の向上に加え、国際的に認められた製品の製造及び検査技術が求められ、国際的に認知された品質検査及び認証制度の体制整備が課題となっており、2000年から3年間、我が国の協力によって「質量分野検定・検査技術向上プロジェクト」が実施された。その後、専門家派遣(質量標準、体積測定)やフォローアップ協力を実施してきたが、これまでの投入資機材を有効に活用し、人的資源のレベルアップを図るため、ボランティアによる支援が求められている。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 国際規格に基づく検定検査技術の指導 2. 適切な検定・検査技術を活用した検査サービスの指導 3. 検定検査マニュアルの指導 4. 受検対象者への質量計検定検査の啓蒙活動 5. 検定検査にかかると人材育成及び機器類の維持管理整備の指導		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電子天秤、分銅(大型・小型)、検重車、リモコン付きクレーン、フォークリフト		

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 法定計量課長:男性、大卒、40歳半ば、繊維・質量プロジェクトC/P経験者 その他法定計量課技術者30名、うち20名が技術者	5)業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
---	-------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 計量検定実務経験者	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:
------------------	---------------------------------------	---------------------------------------

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H.障がい者施設研修、A エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P.ボランティアプロジェクト、N. NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☒安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☒インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(☒安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 11 月 11 日

要請番号(SL 324 - 10- C- 05)

調査者名: 山岡 靖代

国名	職種/指導科目 (コード 6656)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 文化	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 日本文化			2	22 / 4
	職種(英) Culture 指導科目(英) Japanese Culture			3	/

プログラム番号・名 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) パラグアイ日本協会 (受入機関名)(英語) NGO Foundation of Japan-Paraguay
	2) 配属先名 (日本語) パラグアイ日本協会 (英語) NGO Foundation of Japan-Paraguay
	3) 任地 アスンシオン市 首都(アスンシオン)から 東 方向 7 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パラグアイ日本協会は1964年に設立された組織であり、無償資金協力で建設された「人造りセンター」内に事務所を設置し、約300名の会員で運営されている。センター内の事務局は、施設が移管されたアスンシオン市が経費(光熱費等)を負担し、スタッフの給料は会費で賄われている。「人造りセンター」では青年海外協力隊員による日本語教室や日系人団体による盆踊りなども開催され、日本文化の普及に利用されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同協会は日本文化の普及やその価値の理解促進活動に力を入れており、パラグアイにおける日本文化理解を推進する機関として重要な役割を担っているが、日本文化を日本人と同じレベルで指導できる人材がいないため、2002年以降、4代8年にわたってSVの派遣が要請され、活動が行われてきた。歴代のSVは、日本料理を中心に、茶道、着物着付け、折り紙など日本文化を多面的に指導してきているが、依然として指導者となりうる高度なレベルの人材は育っておらず、SVの存在が不可欠であることと、また今後指導者となりうる人材を育成のための礎を築く必要性から、5代目SV派遣が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 下記事業の計画・立案及び実施。指導者育成の基礎を築くため、人材発掘等の活動も期待されている。 1. 茶道 2. 日本料理 3. 折り紙 4. 舞踊 5. 着物着付け		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務室(事務机、書架、PC)、料理実習室(50平方m程度、ガスコンロ、冷蔵庫、調理器具、台所用品他)、和室(30平方m程度、テーブル、姿見)、板の間(20平方m程度)		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:
	・ 茶道免許(流派問わず)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

受験番号

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 11 月 13 日

要請番号(SL 324 - 10- C - 06)

調査者名: 山岡 靖代

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 日本語教育 (日パ学院)			2	22 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Instructor			3	/

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture
	2) 配属先名 (日本語) 日本パラグアイ学院 (英語) Japanese Paraguayan School
	3) 任地 アスンシオン市 首都(アスンシオン)から 東 方向 5 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同学院は日本とパラグアイの両国民に対する教育機関として2001年に創立された私立学校で、生徒112名、教師24名(5名が非常勤)である。現在は幼児保育園から中学3年生までであるが、生徒の進級にあわせて高等教育まで拡大する予定である。私立学校であるため政府からの予算援助はなく、人件費、運営費等はすべて生徒の登録料や授業料、日系団体(日本人会、日系農協等)からの寄付で運営されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 午前と午後の2部制をとるパラグアイで、同校は午前と午後を通した1部制を導入し、同国の公用語であるスペイン語と日本語のバイリンガル教育に力を入れている。学校創立以来、同国の日系人教師が日本語教育を実施してきたが、これらの教師は日本語能力検定2級程度の能力があるが、日本語教授法には精通してなく、テキストを頼りに授業を実施しているというのが現状である。これらの現状を改善するために、担当教師に対し日本語教授法の指導を行うとともに、同校の日本語教育のカリキュラムの策定に寄与し、同校が実施している日本語教育を支援できる人材が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 同校は、午前中はパラグアイ国政府が定める正規のカリキュラムにそった授業を実施し、午後に日本文化(日本舞踊、合気道)、日本語、英語、コンピューター等の独自の授業を実施しているが、日本語の授業は年齢に関係なく6レベルに分けられ、各レベル毎日4コマ(1コマは45分)実施されている。 1. 同校の教師と協力しながら日本語教育のカリキュラムを策定する。 2. チーム・ティーチングの形で授業を実施しながら同校教師に対して指導方法について助言を与える。 3. 日本文化の理解促進を支援する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、教室、ホワイトボード、カセットデッキ、テレビ、ビデオデッキ、各種テキスト等。	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地日本語教師1名(女性、指導経験8年、日本語能力試験2級) 日本からのボランティア(20~30代4名 日本語教授法履修者)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 専門知識の活用が求められているため 理由: 理由:
	・経験 実務経験 3年以上 ・日本語教授法	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H 障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P.ボランティアプロジェクト、N NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	--



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 11 月 13 日

要請番号(SL 324 - 10- C- 07)

調査者名: 山岡 靖代

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラ グ ア イ	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 日本語教育 (教育省)			2	22 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Instructor			3	/

プログラム番号・名 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture
	2) 配属先名 (日本語) カリキュラム局 (英語) Department curriculum
	3) 任地 アスンシオン市 首都(アスンシオン)から 南 方向 1 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育文化省カリキュラム局では、16歳から18歳までの中等過程生徒を対象とした「中等教育の質の向上」を進めており、2002年からこの事業の一環で「外国語プログラム」を実施してきている。これまでに英語、独語、葡語、仏語、伊語の5ヶ国語が、1,800校に導入された。2008年からはアジア圏の言語の導入を進めており、まず韓国語がKOICAの協力(ボランティア派遣、韓国の大学との交流)をもって開始された。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在1代目のシニアボランティアが、教育文化省カリキュラム局が進めるアジア圏言語の公的機関への導入について、先行する韓国語と同様に、日本語の中等教育過程への導入準備に取り掛かっている。また、カリキュラムの策定、教授法の指導、教材作成などを行っている。実際のカリキュラム策定とパイロット校における試験的な運用については、日本語教育分野で派遣中のボランティアとの意見交換を行い、同国における日本語教育研究への貢献が期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 カウンターパートに対して下記の項目について指導する。 1. 中等教育課程のパラグアイ人を対象とした日本語教育カリキュラム策定。 2. 上記カリキュラム実施に必要なとされる教材の選定、作成。 3. 上記カリキュラムに基づいた教授法。 4. パラグアイ国における日本語教育研究。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、ホワイトボード、PC、テレビ、ビデオデッキ、各種テキスト等。

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 専任スタッフ(女性、30歳代、英語カリキュラム兼任、9ヶ月の日本研修経験者)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 専門知識の活用が求められているため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 2 月 4 日

要請番号(SL 324 - 10- C - 08)

調査者名:堀 大介

国名	職種/指導科目 (コード 5201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 看護師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目 看護教育			2	22 / 4	
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Educator			3	/	

プログラム番号・名 3240000000003 プロジェクト名 保健医療改善

1) 受入省庁名(日本語) 国立アスンシオン大学
 (受入機関名)(英語) National University of Asuncion

2) 配属先名 (日本語) アンドレス・バルベロ看護学校
 (英語) Institute of Dr. Andres Barbero

3) 任地 セントラル県サンロレンソ市
 首都(アスンシオン)から 東 方向 10 Km
 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 アンドレス・バルベロ看護学校は、パラグアイ国における看護分野人材の養成機関として、1945年に設立され、年間200名以上の看護師及び助産師を輩出している。就学期間は4年間で公立病院での実習を含む。また、1985~97年までにJICAから7名の青年海外協力隊員、1名のシニア海外ボランティアが派遣された実績がある。国内に3つの分校が設置されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 パラグアイでは、2001年からJICAの協力により現場の看護・助産人材育成を目指したプロジェクトが実施され、特に同国南部をモデル地区として、継続教育システムの確立が図られてきた。現在も、このプロジェクトを引き継ぐ形で、他地域への展開を目指した同種のプロジェクトが実施されている。一方で、さらなる人材育成システム強化のためには、大学レベルの教育システムを見直す必要も生じてきていることから、シニア海外ボランティアの派遣を通じたカリキュラム等改定の支援が検討されるに至った。

2) 期待される具体的業務内容
 パラグアイ国の保健医療政策に基づく看護人材養成のために担当分野の指導教官に対して以下の活動を行う。
 1. 看護・助産技術全般に関する教授法やカリキュラムの改定に向けた助言を行う。なお、助言にあたっては、メルコスール域内諸国の基準を考慮した改定を意識することが求められている。
 2. 現在JICAが実施中の、「看護・助産継続教育強化プロジェクト」関係者や他ボランティアとの意見交換を通じ、国内の看護人材育成分野の問題を分析し、配属先や厚生省関係機関へ助言を行う。
 3. 配属先は地方部3か所に分校を持っているが、これら分校も視野に入れた配属先側のニーズについて調査を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 看護教育実習用機材(人形、モデル)、検診機器一式、パソコン、コピー機、プロジェクターなど

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 看護学校長(女性、看護師、50歳代、指導経験20年) 看護学科教官約40名(大部分が女性、大学卒) 助産学科教官約40名(大部分が女性、大学卒)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ スペイン語 (レベル: B)
--	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別	女性	性別理由: 配属先関係者のほとんどが女性であるため
経験	指導経験 10年以上	経験理由: 指導法への助言が求められるため
・看護師		理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
--------------------	-----	----	------------

* 研修等(H:障がい者施設研修、A エイズ配慮研修 a エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 4 日

要請番号(SL 324 - 10- C- 09)

調査者名:長谷川 辰雄

国名	職種/指導科目 (コード 1004)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 果樹栽培	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目 果樹栽培			2	22 / 4	
	職種(英) Fruit Growing 指導科目(英) Fruit Growing			3	/	

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名 JOCV・SV
 小農自立化支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 日系農協中央会 (受入機関名)(英語) Federation of Agricultural Cooperatives NIKKEI
	2) 配属先名 (日本語) 日系農協中央会 (英語) Federation of Agricultural Cooperatives NIKKEI
	3) 任地 パラグアイ県ラ・コルメナ市 首都(アスンシオン)から 南東 方向 130 Km 主要都市(ラ・コルメナ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国にある5つの日系人農協(ラ・コルメナ、アマンバイ、ラ・パス、ピラボ、イグアス)の上部組織で、畑作物(大豆、小麦、他)、果樹(落葉果樹等)、野菜生産を行う組合員を束ねる組織。首都卸売り市場販売所の運営など加盟農協の協同事業やイベントの取りまとめを担う。近年はJICAの「南東部小規模農協強化計画」プロジェクトにも参画し、パラグアイ人小農家支援事業も実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パラグアイの落葉果樹生産は、気候条件が亜熱帯と厳しい事から、適性品種の選定や病害虫問題など高度な栽培技術が要求される。一方、小農家にとっては小面積でも換金性の高い品目である。約70年前に日系人が入植したラ・コルメナ移住地では、他の日系人移住地が大豆・小麦等の畑作が中心であるのに対し、国内で唯一と呼べる落葉果樹の一大生産地を形成している。よって、当国の落葉果樹生産の牽引役である同地域の篤農家のレベル向上を図る事は、当国の栽培技術の革新を意味し、また、他の移住地区やパラグアイ農業試験場(CETAPAR)等においても必要に応じ活動を行い将来的にはパラグアイ人小農家の底上げに繋がる事が期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 栽培品目はぶどう(巨峰、マスカット、ナイアガラなど)、すもも、柿、柑橘類などであるが、過去30年来品種改良が進んでおらず、病害が少しずつ拡大し生産性が低下傾向にある。よって、ラ・コルメナ移住地を中心としたモデル農家の巡回などにより、ぶどう(巨峰、マスカットなど)の新品種への切り替え支援。 2. すもも、りんごなどの落葉果樹全般に係る栽培技術支援 3. より収益性の高い営農体性を構築するための全般的な営農指導。 4. その他の地域(他の日系移住地やCETAPAR等)の果樹農家への個別訪問・講習会開催等をととした、普及活動。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 機		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由:業務遂行上十分な経験が必要 理由: 理由:
	・経験 指導経験 10年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輛 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎ 現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 況域 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 4 日

要請番号(SL 324 - 10- C - 10)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 生活改善			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 4	
指導科目(英) Lifestyle Improvement	3	/				

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名
 小農自立化支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農牧省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Stock Raising
	2) 配属先名 (日本語) 農牧省農業普及局 (英語) Diffusion Department of the Ministry of Agriculture and Stock Raising
	3) 任地 セントラル県サンロレンソ市 首都(アスンシオン)から 東 方向 12 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農牧省農業普及局は全国に142か所の普及事務所と18か所の監督官事務所、519名の職員を有する。同局では主要な業務として、農家に対する生活改善指導や栽培技術研修会などを行っている。現在、農牧省関係機関に対しJICAより、小農支援のための総合的開発調査、有償資金協力(PG-P14)が行われているほか、これまでにSV、JOCVが多数派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAパラグアイでは小農自立化支援プログラムに沿い「小農支援のための総合的開発調査」(2009年2月~2010年12月)を進めており、農牧省農業普及局も協力機関として選出されている、同局には農業技術や生活改良普及員の人材が豊富だが、組織機能が脆弱でこれを活かしてきていない。同調査では、生活改良普及員の組織化および本局と地方事務所の連携強化を図り、生活改善にかかるパイロットプロジェクトを企画・実行する。派遣されるSVは、本局と地方との連携強化と普及局全体の組織強化(生活改善部門)に協力する。農村開発についての知識・経験が豊富で、求心力・指導力に長けた人材が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 農業普及局内の人材をリストアップし、若い世代の職員たちが生活改良普及員として活躍するための教育チームを組織する。 2. 局内にある有益な資料や教材について、これを職員教育や現場で利用できるように整理する。 3. 「小農支援のための総合的農村開発計画」と連携し、農業普及局の職員たちとともに、農業普及本局と18の地方監督事務所(CDA)の連携強化に向けた助言・働きかけを行う。 4. 組織化を担当する本局職員(C/P)たちとともに、地方の生活改良普及員の組織化を目指した助言や働きかけを行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用機器一式		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 生活改良普及員を総括する立場であるため 理由: 生活改良普及員を総括する立場であるため 理由:
	・経験 実務経験 5年以上 ・生活改良普及員	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	---



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 4 日

要請番号(SL 324 - 10- C - 11)

調査者名: 澤田 和宏

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 食用作物・稲作栽培 (コード 1001)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目 育種 (大豆)			2	22 / 4	
	職種(英) Food Crops & Rice Culture 指導科目(英) Breeding			3	/	

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名
 小農自立化支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農牧省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Stock Raising
	2) 配属先名 (日本語) 地域農業研究センター (英語) Regional Agricultural Investigation Center
	3) 任地 イタプア県カピタン・ミランダ市 首都(アスンシオン)から 南東 方向 450 Km 主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1980年前半のJICA南部パラグアイ農林業開発計画で開設された地域農業研究センターでは、1990年から主要穀物生産強化プロジェクト(～1997年)を実施し、大豆・小麦に関する育種、栽培、土壌の研究体制及び種子生産体制の強化に協力してきた。さらに2006年から2008年2月まで、大豆さび病抵抗性品種の育成プロジェクトが実施された。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1990年から地域農業研究センターでは、JICA技術協力プロジェクト「主要穀物生産強化プロジェクト」を経て、大豆・小麦に関する育種、栽培、土壌肥料の分野で技術支援が行われてきており、パラグアイ農業生産に大きな成果を残すに至った。現在SVが活動を継続し評価は高いものの、2年間という任期は育種という職種の性格からすると非常に短いものであり、現SVの活動期間だけでは更なる成果に結びつける事は困難であることから、引き続き支援を必要としている。		
	2) 期待される具体的業務内容 期待される具体的業務内容 1. 育種素材の収集・評価及び生態分類の実施。 2. 主要病害虫抵抗性育種研究の継続(大豆シストセンチウ、墨腐れ病など) 3. 大豆育種事業全般の継続		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、複写機、PHメーター、乾熱滅菌器、電気泳動装置、トランスイルミネーター、クリーンベンチ、超低温フリーザー、電子天秤、その他ガラス器具一式		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 育種課長、男性、大卒(農学)、40歳半 スタッフ: 大卒(農学) 2名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ その他 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	---	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 同僚も同等以上の学歴である 経験理由: 同僚も同等以上の経験を有するため 理由: 大豆に係る深い専門性が求められる 理由:
	・学歴 大卒 農学 ・大豆育種経験10年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
状況	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 4 日

要請番号(SL 324-10-C-12)

調査者名:澤田 和宏

国名	職種/指導科目 (コード 1102)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 土壤肥料	●新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目 土壤分析			2	22 / 4	
	職種(英) Soils and Fertilisers 指導科目(英) Soil analysis			3	/	

プログラム番号・名 324000000010 プロジェクト名 小農自立化支援

1)受入省庁名(日本語) 農牧省
(受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Stock Raising

2)配属先名 (日本語) 地域農業研究センター
(英語) Regional Agricultural Investigation Center

3)任地 イタプア県カピタン・ミランダ市
首都(アスンシオン)から 南東 方向 450 Km
主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)

4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
1980年前半の南部パラグアイ農林業開発計画で開設された地域農業研究センターでは、1990年から主要穀物生産強化プロジェクト(～1997年)を実施し、大豆・小麦に関する育種、栽培、土壌の研究体制及び種子生産体制の強化に協力してきた。さらに2006年から2008年2月まで、大豆さび病抵抗性品種の育成プロジェクトが実施された。現在大豆育種に関しSVが活動中である。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
1990年から地域農業研究センターでは、技プロ「主要穀物生産強化プロジェクト」を経て、大豆・小麦に関する育種、栽培、土壌肥料の分野で技術指導が行われてきており、パラグアイ農業生産に大きな成果を残すに至った。2006年から大豆の病害について専門家の技術指導が継続され、2008年から大豆育種SVが活動中で2010年10月までの任期となっているが、この成果を継承するためにも人材育成が急務となっており、土壌管理にかかるとSVの支援が望まれている。

2)期待される具体的業務内容
下記の項目について、カウンターパート及びスタッフに対して、技術支援を行う。
1. 土壌診断項目の分析技術の開発。
2. 各種土壌分析方法の有効性と現地適応性。
3. 土壌診断に基づく土壌改良に関する技術。

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
電子天秤、播種機、土壌水分計、地中温度計、蒸留水製造装置、その他実験用ガラス器具等一式

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任カウンターパート:土壌管理主任、女性、40歳半ば、スタッフ:農業助手1名	5)業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ その他 ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由: 同僚が同等以上の資格を有している
経験理由:
理由:
理由:

・学歴 修士 農学
・経験 実務経験 10年以上

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H 障がい者施設研修、A エイズ配慮研修 a エイズ基礎講義) * 形態(P.ボランティアプロジェクト、N NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 4 日

要請番号(SL 324 - 10- C- 13)

調査者名:長谷川 辰雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
パラグアイ	職種 衛生工学 (コード 5801)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 衛生工学			1 22 / 3	年 月 から
	職種(英) Environmental Engineering			2 22 / 4	
指導科目(英) Environmental Engineering	3 /				

プログラム番号・名 3240000000014 プロジェクト名 環境保全

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 国立イタプア大学 (受入機関名)(英語) Itapua University
	2)配属先名 (日本語) 国立イタプア大学工学部 (英語) The department of civil engineering
	3)任地 イタプア県エンカルナシオン市 首都(アスンシオン)から 南東 方向 370 Km 主要都市(エンカルナシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は、南部地域における専門分野の人材を養成することを目的として1996年に同市に設立された国立大学である。工学部には、土木工学科、情報工学科、電機工学科、電子工学科の4科があり、自動制御研究室など、6つの研究室が設けられている。2007年から科学技術学部が新設されたほか、ヤシレタ財団から再生エネルギー研究などに援助がある。また、現在自動制御研究室にてSVが1名活動中である。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国南部地域では、パラナ川を堰き止めて建設されたヤシレタダム completionを受け、工場、家庭からの雑排水による河川や湖の水質汚濁が進んでおり、大きな社会問題となっている。一方、同国では衛生工学分野は比較的新しい分野で専門家が殆どいないことから、同大学で、地方自治体等の要望及び支援を元にこれらの問題解決のため、人材育成を行なう体制整備を進める事となり、シニア海外ボランティアの派遣要請がなされた。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 排水処理に関する基礎実験室の立ち上げ支援(実験プラントの提案・制作) 2. 工場排水の分析法、および設計、製作、保守に関する支援 3. 工場排水の同国の実状に沿う研究計画とその実施に向けた支援		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 水槽、三相モーター		
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究室講師2名(男性、20~30歳代)で、排水処理に関する知識は浅い。	5)業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ スペイン語 (レベル: C)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・学歴 大卒 ・経歴 実務経験	衛生工学 5年以上	性別理由: 学歴理由: 同僚も同等以上の学歴を有しているため 経験理由: 活動を遂行する以上必要である 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)		
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)		
気候(亜熱帯) 気温()	0~40℃位	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			



平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 4 日

要請番号(SL 324 - 10- C - 14)

調査者名:長谷川 辰雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 食用作物・稲作栽培 (コード 1001)	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 大豆育種			2	22 / 4
	職種(英) Food Crops & Rice Culture 指導科目(英) Improvement Genetics soybean			3	/
年 月 日から					

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名 小農自立化支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農牧省 (受入機関名)(英語) Department of agriculture and livestock
	2)配属先名 (日本語) パラグアイ農業総合試験場(CETAPAR) (英語) Paraguay Agriculture and Livestock Technology Center
	3)任地 アルトパラナ県イグアス市 首都(アスンシオン)から 東 方向 280 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1962年にパラグアイ各地に入植した日本人移住者の営農の安定と振興を図るために開設されたJICA直営の試験農場は、その後統合され現在のCETAPARとなり、日系人農家に限らず地域農家を対象とした技術支援活動を展開してきた。2000年からは地域農業振興を目標に掲げ、技術協力プロジェクトが実施されており、2010年4月にJICAから日系農協中央会へと移管される予定である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パラグアイの基幹産業である農業において、主な生産物である大豆は輸出向けに生産されており、パラグアイは世界第4位の大豆輸出国である。近年、特に食用大豆(非遺伝子組換え大豆)の需要は増大しており、日系農業協同組合は日本から多数の引き合いを受けている。これに対し、日系農業協同組合は、市場のニーズに合致した大豆を安定供給し、輸出事業を更に発展させたいと考えている。現在、CETAPARでは、食用大豆ならびに遺伝子組換え大豆の育種を取組んでおり、さらなる品質や収量の向上を目的として、ボランティアの要請につながった。	
	2)期待される具体的業務内容 実施中の育種業務に基づいて、下記の事項をスタッフとともに取組みながら技術指導を行う。 1.栽培適性、品質、多収性、耐病性を重視した育種材料の調査・選定 2.交配計画 3.選抜方法(調査方法含む) 4.効率的な世代促進方法	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験播種機、乾燥機、種子保管用保冷庫・フリーザー、水分測定器、種子カウンター等。	

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大豆育種の担当スタッフ(男性2名-30歳代)、大学農学部卒、うち1名本邦技術研修(土壌分析)経験有り。他に補助員2名。	5)業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
--	-------------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 10年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:
------	--------------------------------------	---------------------------------------

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H 障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a・エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日育 ●SV ○BSV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 4 日

要請番号(SL 324 - 10- C - 15)

調査者名:長谷川 辰雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 病虫害対策 (コード 1101)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 病害防除			1	22 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Disease and Pest Control			2	22 / 4	
指導科目(英) Plant Diseases	3	/				

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名
小農自立化支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農牧省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2)配属先名 (日本語) 国立農業研究所 (英語) National Institute of agriculture
	3)任地 コルディジェラ県カアクベ市 首都(アスンシオン市)から 東 方向 45 Km 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同研究所では、1997年から2002年まで、JICAによって「小農野菜生産技術改善」プロジェクトが実施された。同プロジェクトでは育種、栽培、病害防除、虫害防除の各分野の実験室が整備され、小農に適した栽培技術の開発、病虫害の防除法の開発、適正品種の育種等の活動と、栽培技術の普及が行われてきた。2005年4月から虫害防除のSV、2007年3月から病害防除のSVが派遣されてきた。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パラグアイでは人口の半数近くが農村部に分布しているものの、小農対策は最も対応が遅れており、国内では30%弱にものぼる土地なし農民が存在する。これら小農の生産基盤および生産技術強化、生産物の多様化や付加価値の向上は農業セクター強化の支柱になる。研究所ではこれら背景を踏まえ、小農に適した栽培技術の開発、病虫害の防除法の開発、適正品種の育種等の開発と合わせてこれら適正技術の普及を行ってきた。プロジェクト終了後は独自に活動を継続してきたが、専門的な技術指導が必要となり、ボランティアの要請に至った。		
	2)期待される具体的業務内容 前任SVの活動をさらに機能的かつ効率的に進めるため、下記項目についてカウンターパートへの指導を行う。 1 野菜(トマト、ナス、メロン等)の病害の実態調査 2. 病害(ウイルス病、細菌病)の同定 3 これら病害の防除法の開発 4. 病害防除にかかる技術指導と普及活動		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 光学顕微鏡、クリーンベンチ、恒温器、オートクレーブ、乾熱滅菌器、冷蔵庫、実体顕微鏡		

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 植物用理研究員(男性、30歳後半)、大学農学部卒、プロジェクトの日本人専門家のカウンターパート経験・本邦技術研修経験有り。	5)業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
--	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・経験 実務経験 5年以上		学歴理由: 経験理由: 実務を通じてカウンターパートへ指導を行うため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎ 現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 1 月 8 日

要請番号(SL 212 - 10 - C - 01)

調査者名: 瀧下良信

国名	職種/指導科目 (コード 6504)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベリーズ	職種 観光業	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 観光開発			2	22 / 4
	職種(英) Tourism 指導科目(英) Tourism Development			3	/

プログラム番号・名: 貧困層をターゲットとした、社会・経済支援プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 観光省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Tourism

2) 配属先名 (日本語) ベリーズ観光産業協会
 (英語) Belize Tourism Industry Association

3) 任地 ベリーズシティ
 首都(ベルモパン)から 北東 方向 70 Km
 主要都市(ベリーズシティ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は、1989年に政府認可のもとで設立。現在の登録メンバーは640。ベリーズ観光産業開発と発展、観光産業の活性化を主な目的としている。役員6名、理事13名で構成され、そのうちの9名はチェアパーソンとして従事し、残り4名はベリーズの各ホテル協会、ツアーオペレーター協会、ツアーガイド協会、エコツーリズム協会の代表を務めており、ベリーズ観光産業を実質的に牽引している。年間予算は\$125,000。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 現在、米州開発銀行の支援の下、ベリーズツーリストボードがカヨ、プラセンシア及びサンペドロの3つの地域で持続可能な観光開発プロジェクトを展開している。一方、ベリーズ環境産業協会は、地域格差を埋めるべく、他の5つの観光地域(プンタゴルタ、ホプキンス、ダングリカ、オレンジウォーク及びコロザル)でも同様に観光開発プロジェクトを実施したいと考えている。その為、本SVには観光開発のスペシャリストとして、政府から継続的な投資を引き出せるような観光開発プロジェクト案の策定を支援することが期待されている。なお、観光開発プロジェクト案の策定は、5箇所のうちモデルとなりうる1~2ヶ所が想定されている。

2) 期待される具体的業務内容
 観光開発スペシャリストとして、以下の業務への実施や支援が期待されている。
 1. 各地域周辺にある観光開発が可能な資源や市場の調査の実施に加え、配属先の各支部や地方自治体、観光産業従事者と協力した持続可能な観光商品の開発(特に、観光開発が可能な河岸、海岸、公園、自然地域などの共有地をどのように観光地として開発するかのアドバイスが求められる)。
 2. 関係者(配属先役員会、各支部、観光業者)への観光開発プロジェクト案のプレゼンテーション。
 3. フィードバックをもとに修正された最終プロジェクト案の配属先への提出。
 4. 米州開発銀行が行っている観光開発プロジェクトの目的、内容等の調査。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 コンピューター、プリンター、コピー機等を使用することが可能。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Executive Director (国際関係・国際貿易修士号取得) President (博士号取得)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

資格条件

・学歴 大卒
 ・経験 実務経験 10年以上

性別理由:
 学歴理由: 配属先スタッフの学歴が高いレベルにある
 経験理由: 業務上必要なため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯雨林) 気温(23~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 21 日

要請番号(SL 306 - 10- C - 01)

調査者名: 岡部 朋洋

国名	職種/指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 助産師	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 助産師			2	22 / 4
	職種(英) Midwifery 指導科目(英) Midwifery			3	/

プログラム番号・名 3060000000005 プロジェクト名
母と子どもの健康に焦点をあてた地域保健医療ネットワーク強化プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 保健スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Sports
	2) 配属先名 (日本語) コチャバンバ公衆衛生専門校 (英語) Japanese and Bolivian Tecnical Institution of Health
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 首都(ラパス市)から 南東 方向 380 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コチャバンバ公衆衛生専門学校は、1982年に日本の無償資金協力により建設され、同国の准看護師、レントゲン技師、臨床検査技師、栄養士等の医療従事者の養成を行っている保健スポーツ省管轄下の教育機関である。同校は、同国の県保健局管轄の8つの准看護師養成学校に対し、専門分野での技術的な助言や指導をする役割も担っている。年間予算は約32万ドル。これまでスペイン、UNICEF等からの援助がある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校の「准看護師養成コース」の履修期間は18か月である。しかし、現行のカリキュラムでは、安全で衛生的なお産や周産期に必要なケアに関する講義は全体のごく一部に限られており、前任者はこうした点を踏まえ、看護学のカリキュラム向上、授業内容の質改善に係る活動を展開している。同国の妊産婦・乳幼児死亡率は依然高い水準にあり、質の高い医療従事者の輩出がますます求められているところ、本要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・既存の准看護師養成コースのうち、主に産科分野のコースデザイン及びカリキュラムの質向上を支援する。 ・指導方法及び授業内容の質の改善に協力する。 ・同校管轄下の准看護師養成学校(一部学校で協力隊員が活動)と共同のワークショップやセミナーを開催する等、准看護師養成学校との連携強化を支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習教室、実習用マネキン等		

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 業務上必要 理由: 理由:
	・経験 実務経験 15年以上 ・助産師	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(高地温暖) 気温(10~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	水道(☑安定 □不安定 □なし)
状況	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 12 月 21 日

要請番号(SL 306 - 10- C - 02)

調査者名: 岡部 朋洋

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 診療放射線技師 (コード 5302)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 診療放射線技師			2	22 / 4
	職種(英) X-ray Technology 指導科目(英) X-ray Technology			3	/

プログラム番号・名 3060000000005 プロジェクト名
 母と子どもの健康に焦点をあてた地域保健医療ネットワーク強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Sports
	2) 配属先名 (日本語) コチャバンバ公衆衛生専門校 (英語) Japanese and Bolivian Tecnical Institution of Health
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 首都(ラパス市)から 南東 方向 380 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、1982年に日本の無償資金協力により建設され、同国のレントゲン技師、准看護師、臨床検査技師等の医療従事者の養成を行っている保健スポーツ省管轄下の教育機関である。他の公立・私立の医療従事者養成機関に対する協力も行っている。同校はレントゲンや血液検査等の一般診療も行っており、この診療報酬で管理運営経費等を賄っている。年間予算は約32万米ドル。これまでスペイン、UNICEF等からの援助がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校には履修期間2年の「放射線技師養成コース」と、既に放射線技師として働いている技師に対して行う3か月の補習コースがある。放射線技師に求められる資質も年々高度化していく中、現行のカリキュラムと講義内容の質の向上が求められている。また、使用機材は以前日本の無償資金協力で供与されたものを含め、古い機材も多く、基本的なメンテナンス技術・知識についても支援が求められると、本要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> 放射線技師養成コースにおけるコースデザイン及びカリキュラムの質向上を支援する。 放射線技師に対する短期補習コースにおけるコースデザイン及びカリキュラムの質向上を支援する。 指導方法及び授業内容の質の改善に協力する。 同校の診療施設で一般診療を行う放射線技師に対する技術指導を行う。 診療機器の基本的なメンテナンス技術及びメンテナンス知識の向上に関する協力をを行う。 	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 X線診断装置(500mA、東芝製)、マンモグラフィ(シーメンス製)、超音波診断装置(シーメンス製)等	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル <ul style="list-style-type: none"> 教師3名 同僚は同校の卒業生で、日本での研修経験あり。 	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 業務上必要 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(高地温暖) 気温(10~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 20 日

調査者名: 西本 えりも

要請番号(SL 306 - 10- C - 03)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 上下水道 (コード 4101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 水質検査			2	22 / 4
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) water quality management			3	/
				年	月
				から	

プログラム番号・名 3060000000001 プロジェクト名
 貧困地域飲料水供給プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境・水資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment and Water
	2) 配属先名 (日本語) スクレ市上下水道公社 (英語) Local Service of Potable Water and Wastewater in SUCRE
	3) 任地 チュキサカ県スクレ市 首都(ラパス市)から 南東 方向 580 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スクレ市は人口22万人の都市であり、上水道については河川からの表流水(全体の95%)と地下水源(全体の5%)を利用している。近年、主に周辺農村からの流入による都市部人口の増加(年間7%)が顕著であり、市上下水道公社では、新たな水源の開発等のサービス改善に努めている。下水道の敷設及び下水処理の施設設置のためにドイツの借款(KfW)の協力を得ている。年間予算は5百万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) スクレ市では主に河川の表流水を上水の水源としている。市内には浄水場が2か所あり、そこで浄化された水が供給されている。スクレ市上下水道公社は、そのうち一つの浄水場の水質試験場を新設したこともあり、より正確で効果的な水質検査の実施及び水質試験場運営の改善を図り、将来的には、ISOの基準を満たす水質の獲得を目指している。以上のような経緯から、同公社は、水質検査に関する知識や経験の豊富な人材からの助言・指導を得べく、今般の要請に至った。なお、現在水質試験場では3名の従業員が業務にあたっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 浄水場の水質試験場において主に以下の業務を行う。 ・水質管理業務の正確化及び効率化についての指導、助言。 ・水質試験場の効率的運営についての指導、助言。 ・水質試験場におけるカウンター・パートの技術力向上に向けた指導。 ※浄水場は配属先事務所から車で10分ほどに位置する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所(コンピューター、机等) 水質検査のための機材(分光測定器、PH測定器等)		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 総務部長: 男性50代 化学専門 水質管理長: 男性50代 試験場責任者: 女性30代1名、男性50代1名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ スペイン語 (レベル: D)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・経験 実務経験 15年以上		学歴理由: 経験理由: 指導対象者のレベルを考慮 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

概地 況域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)		
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、× 現職教員特別参加制度での派遣が不可能)		
概地	気候(高地) 気温(5~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	
況域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 28 日

要請番号(SL 306 - 10 - C - 04)

調査者名: 石井 静

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 電子工学 (コード 3402)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 オートメーション			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Electronic Engineering			2	22 / 4	
指導科目(英) Automation	3	/				

プログラム番号・名 プロジェクト名
 その他

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) 職業訓練財団INFOCAL コチャバンパ校
 (英語) Industrial school fundation INFOCAL

3) 任地 コチャバンパ県コチャバンパ市
 首都(ラパス市)から 南東 方向 380 Km
 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同校は1988年に職業訓練校として設立され1996年に労働省から独立した非営利財団である。全国9県の県庁所在地に校舎があり事業運営は企業からの寄付で賄われている。コチャバンパ校は中堅技術者養成を目的に、現在9コース(自動車整備科・電子科・機械科・木工科など)を開設している。2010年にオートメーション科と情報処理科を開講予定である。予算は約168万米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 近年、同国でもIT技術の進歩により、各産業(企業)でオートメーションシステムが導入されつつある。同国の職業訓練校では各学科(機械科・電子科など)で少しずつオートメーションに関する授業が導入され始めているが、本分野の専門学科を設置している職業訓練校は存在しない。同校は将来の市場に対応すべく2010年、オートメーション科を開講予定である。コンピューターや関連分野の教員は存在するが、オートメーションの専門知識・技術を有した教員は不足している。また、新学科であるため授業カリキュラムの見直し・改善も必要となり、専門知識を有するボランティアの支援・協力が必要となり本要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 配属先オートメーション科において以下の業務を実施する。
 ・SCADAシステムを利用した授業計画及び実施。
 ・オートメーション分野に関する最新技術の情報提供及び講習会の計画及び準備を行う。
 ・オートメーション分野に関する教材作成を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 PLC (シーメンス) 5台、PLC (オムロン) 3台、PLC (他メーカー) 2台、計測器、その他機材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚6名(関係学科教員)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ スペイン語 (レベル: D)
--	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

資格条件

・学歴 専門学校卒 業務関連分野 5年以上
 ・経験 実務経験

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 業務遂行上必要である
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H 障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(高地温暖) 気温(10~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況地 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 28 日

要請番号(SL 306 - 10- C- 05)

調査者名: 石井 静

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ボリビア	職種 職業訓練 (コード 6803)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目 職業訓練指導員			2	22 / 4	
	職種(英) Vocational Training 指導科目(英) Training of Leader			3	/	

プログラム番号・名
その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練財団INFOCAL コチャバンバ校 (英語) Industrial school fundation INFOCAL
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 首都(ラパス市)から 南東 方向 380 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は1988年に職業訓練校として設立され1996年に労働省から独立した非営利財団である。全国9県の県庁所在地に校舎があり事業運営は企業からの寄付で賄われている。コチャバンバ校は中堅技術者養成を目的に、現在9コース(自動車整備科・電子科・機械科・木工科など)を開設している。2010年に情報処理科とオートメーション科を開講予定である。予算は約168万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国には職業訓練指導員養成の専門コースはなく、1994年以降6週間の教員養成プログラムが実施されている。しかし配属先及び他の職業訓練校で勤務する教員(指導員)全てが本コースを終了しているわけではない。配属先は教員の質の向上及び指導員として専門性を有した教員の育成を実施すべく、指導員養成コースの実施を計画している。しかし、同国には職業訓練指導員養成学校が存在しないため、講習会等の実施に向け専門性を有するボランティアの支援・協力が必要となり本要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先において以下の業務を実施する。 ・教員が職業訓練指導員として必要な指導法を身につけるための講習会実施に向けた準備及び計画を行う。 ・各学科が企業のニーズに適した授業カリキュラムを形成できるよう支援及び助言を行う。 ・教員に対し授業準備に係る講習会の計画・準備及び実施。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、インターネット、視聴覚教室	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 10年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 業務遂行上必要である 理由: 理由:
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コーディネーター及び指導員約140名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(高地温暖) 気温(10~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 5 日

要請番号(SL 306 - 10- C - 06)

調査者名: 石井 静

国名	職種 / 指導科目 (コード 1403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 獣医・衛生	●新規 ○交替 ○ 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 ウイルス学			2	22 / 4
	職種(英) Veterinary Medicine and Hygiene 指導科目(英) Virology			3	/

プログラム番号・名 3060000000002 プロジェクト名
 小規模農家の貧困削減

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ガブリエル・レネ・モレノ大学獣医学部 (英語) Gabriel Rene Moreno University, Faculty of Veterinary
	3) 任地 サンタクルス県サンタクルス 首都(ラパス市)から 南東 方向 857 Km 主要都市(サンタクルス市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立ガブリエル・レネ・モレノ自治大学は1880年に創立され、12学部49学科、3万人以上が学ぶ総合大学である。キャンパスはボリビア第二の都市サンタクルス市にある。獣医学部の年間予算は約9万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学の獣医学部をカウンターパート機関として、現在(2005年8月~2010年7月)、技術協力プロジェクト「広域協力を通じた南米南部家畜衛生改善のための人材育成プロジェクト」が実施されている。ボ国は狂犬病に関する「ELISA及びリアルタイムPCRラボ診断を利用した狂犬病実地疫学調査」を実施しており、アルゼンチンから第三国専門家の指導の下、病理学に関する技術向上が図られ、狂犬病診断陽性犬データの時空間疫学解析に係るLIDIVETの成果がでてきた。しかし未だ狂犬病の確定診断法を十分にマスターできていないため、プロジェクト終了後も引き続き専門的技術指導が必要となり、本要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 若手獣医を対象に以下に関する指導を行う。 1. ELISA及びPCR(特にPCR)等を利用した検査・診断方法の指導及び支援 2. ウイルスに関する知識向上のための支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ELISA、RT-PCR、オートクレーブ、紫外線顕微鏡、分注器、自動切片作成機、プロジェクター、コピー機等		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由: 学歴理由: 指導対象者の学歴にあわせる必要がある 経験理由: 業務遂行上必要 理由: 理由:
	・学歴 大卒 ・経験 実務経験	業務関連分野 10年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(9~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 10 日

要請番号(SL 139 - 10- C- 01)

調査者名: 高木 哲也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
サモア	職種 公衆衛生 (コード 5501)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	
	指導科目 公衆衛生			1	22 / 3
	職種(英) Public Health			2	22 / 4
	指導科目(英) Public Health		3	/	年 月 日から

プログラム番号・名 13900000000005 プロジェクト名 基礎保健サービス改善

1) 受入省庁名(日本語) 財務省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance

2) 配属先名 (日本語) サモア看護師協会
 (英語) Samoa Nurses Association

3) 任地 アピア市モツア
 首都(アピア)から 南東 方向 2 Km
 主要都市(アピア中心地)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先であるサモア看護協会は、当国のすべての看護師約300名が会員として登録されている団体である。必要に応じて看護師へのトレーニングの実施、各種ワークショップの開催を実施して能力向上に努めている。また地域住民のための疾病予防のための啓発活動も実施している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先では、必要に応じてスタッフ及び会員である看護師の能力の底上げを目的としたトレーニング、ワークショップ等を実施している。その中でも今後は疾病予防のための啓発活動に関する教育に力を入れていく方向である。しかしながら、パソコンを有効活用して各種疾病データの収集・分析・編集、各種啓発教材作成、ホームページの更新等を指導可能な人材がいなかったため、今回のボランティア派遣要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 配属先のスタッフに対して、
 1. 各種疾病予防(糖尿病、禁煙活動、がん予防、若者メンタルヘルスプログラム等)の啓発を目的として、全国の医療機関から集められた情報をパソコンを活用して処理して、その傾向を分析をして、対応策についてのレポート作成を指導する。
 2. 各種疾病予防に関する啓発用テキスト及び教材作成について協力する。特にパソコンを活用した教材作成方法、立ち上げたばかりのホームページの更新、有効活用について指導する。
 3. スタッフの能力向上を目的としたワークショップ開催について協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 配属先内に机、椅子等を準備する。パソコン、プリンター等は必要に応じて利用可能。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 事務局長(女性、50代、国立サモア大学の講師)
 看護師約300名(サモア全土の看護師)

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・学歴 修士
 ・経験 実務経験 5年以上
 性別理由:
 学歴理由: 配属先が求める条件
 経験理由: 実際に指導するのに必要である
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎ 現職教員特別参加制度での派遣が可能、× 現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 12 月 10 日

要請番号(SL 139 - 10 - C - 02)

調査者名: 高木 哲也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
サモア	職種 造園 (コード 4601)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 造園			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Landscape Architecture			2	22 / 4	
指導科目(英) Landscape Architecture	3	/				

プログラム番号・名: 産業強化改善
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 財務省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance

2) 配属先名 (日本語) 国立サモア大学技術学院
 (英語) The National University of Samoa, Institute of Technology

3) 任地 アピア市マギアギ
 首都(アピア)から 南東 方向 2 Km
 主要都市(アピア中心地)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 サモア国立大学技術学院の前身はサモア・ポリテクニクであったが、2006年に国立サモア大学と統合された。2006年には日本の無償資金協力によりキャンパス及び各種機材が供与されて現在に至っている。2年制の自動車学科、電子・電気学科、観光学科、コンピュータ学科、1年制の園芸コースがある。現在、配属先ではシニアボランティア2名(冷凍機器・空調、ホテル業務教育)が活動している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 園芸コースは1年制コースで1クラス15~20名生徒が毎年入学する。同コースは園芸(野菜、果樹等)、造園の基本的な知識・技術の取得を目的としている。また、必要に応じて農民の基本技術取得を目的とした短期間のコースも開講されている。講義において基礎知識の取得、圃場、大学内のガーデニングを担当することにより、実践的な技術の取得を目指している。配属先としては今後はより授業内容を充実させるために講義と並行して、実習分野の指導、カリキュラムの見直し、コース運営に関して協力・助言が可能な人材の必要性からボランティアの派遣要請となった。

2) 期待される具体的な業務内容
 サモア人講師と協力して、
 1. 造園の基本理論・実習を担当する。
 2. 造園設計、施工、管理の基本技術を教える。
 3. 苗木の育苗、定植、剪定、刈り込み等についての基本理論、実技を指導する。
 5. 必要に応じてカリキュラムの見直し、テキスト作成にも協力する。
 5. 今後の園芸コースに対する支援の方向性について調査する。
 なお、その野菜栽培の知識、技術があることが望ましい。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 配属先内に机、椅子等を準備する。黒板、チョーク、実習用農機具(シャベル、フォーク、噴霧器、プランター)、トラクター

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚講師1名(女性、熱帯農業に関する学位あり)

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒	・性別 男性	性別理由: 配属先が求める条件
・経験 実務経験	業務関連分野	学歴理由: 配属先が求める条件
・指導経験	5年以上	経験理由: 実際に技術指導するのに必要である
		理由: 教育機関で教えるのに必要である
		理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輜 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修、a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 10 日

要請番号(SL 139 - 10- C- 03)

調査者名: 高木 哲也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
サモア	職種 観光業 (コード 6504)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 ホテル業務教育			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Tourism			2	22 / 4	
指導科目(英) Tourism	3	/				

プログラム番号・名: 産業強化改善
プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance
	2) 配属先名 (日本語) 国立サモア大学技術学院 (英語) The National University of Samoa, Institute of Technology
	3) 任地 アピヤ市マギアギ 首都(アピヤ)から 南東 方向 2 Km 主要都市(アピヤ中心地)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サモア国立大学技術学院の前身はサモア・ポリテクニクであったが、2006年に国立サモア大(NUS)と統合された。2006年には日本の無償資金協力によりキャンパス整備・各種機材が供与された。2年制の自動車学科、電子・電気学科、観光学科、コンピュータ学科がある。現在、配属先ではシニアボランティア2名(冷凍機器・空調、ホテル業務教育)が活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国立大学技術学院の1学科として観光・ホスピタリティ学科があり、1年コース(Certificateの学位取得)と2年コース(Diplomatの学位取得)がある。観光ガイド、料理師、ウェイター・ウェイトレス、フロント業務、ハウスキーピング等の教育を実施し、観光業界のニーズに沿った人材育成を目指している。現在、シニアボランティアが指導に当たっているが、継続した指導の必要性から今回の後任要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 同僚講師と協力して、 1. 学生に対して実技面での指導を実施する。 2. 必要に応じて各講師への実技面での指導、育成にも取り組む。 3. 地元観光局やホテル業界からの情報収集、ホテル業界のサービス向上の取組み、人材再教育のための研修コース改善の助言を実施する。 派遣されるボランティアは、ホテル業界全般(特に、フロント、ハウスキーピング、レストラン・バーでのサービス、厨房経験が必要)の知識・経験が求められる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、電話等。		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師6名(観光業講師2名:男性1名、女性1名、30歳代、ホテル業講師4名:女性4名、40~60歳代)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・経験 実務経験 15年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 実際の実務指導するのに必要である理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎ 現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 15 日

要請番号(SL 139 - 10- C - 04)

調査者名: 高木 哲也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
サモア	職種 海運・航海 (コード 3602)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 船員教育			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Marine Navigation			2	22 / 4	
指導科目(英) Maritime Nautical	3	/				

プログラム番号・名 産業強化改善
 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance
	2) 配属先名 (日本語) 国立サモア大学技術学院 (英語) The National University of Samoa, Institute of Technology
	3) 任地 アピア市マギアギ 首都(アピア)から 南東 方向 2 Km 主要都市(アピア中心地)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サモア国立大学技術学院の前身はサモア・ポリテクニクであったが、2006年に国立サモア大(NUS)と統合された。2006年には日本の無償資金協力によりキャンパス整備・各種機材が供与された。2年制の自動車学科、電子・電気学科、観光学科、コンピュータ学科、海洋学科がある。現在、配属先ではシニア海外ボランティア2名(冷凍機器・空調、ホテル業務教育)が活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 海洋学科は1年制コースで船員養成と船舶機関の2コースがあり、国際基準に基づいた教育を実施している。卒業生の多くは外国船の船員や当国の海運会社等にて活躍している。両コースは、現在サモア人講師が講義・実習を担当している。しかし、より実践的な教育を実施し、同コースの底上げを図る必要性から今回のボランティア派遣要請となった。派遣されたボランティアは、同僚講師と協力して、より実践的な船員教育を目標として、講義および実習の指導と並行して、カリキュラムの見直し、コース運営に関する助言が求められる。		
	2) 期待される具体的業務内容 同僚講師と協力して、 1. 会議に関する授業及び実習を担当する。 2. 海洋学科のカリキュラムおよび教育内容の改善に取り組む。 3. 機材・工具等の維持・管理について指導する。 4. コース運営方法について助言する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、電話等。各種実習に使用する機材一式(シュミレーター、船舶エンジン、実習用ポート等)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 船員養成コース2名(男性) 船舶機関コース2名(男性) :すべて当コースの卒業生	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 専門学校卒 ・経験 実務経験	業務関連分野 15年以上	学歴理由: 配属先が求める条件 経験理由: 教育指導経験、実践的指導に必要 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(☒安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☒インターネット可 ☐通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☒安定 ☐不安定 ☐なし)
------	--



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
グループ派遣	

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

要請番号 (SL 139 - 10 - C - 05)	調査者名: 川畑 康代
-------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
サモア	職種 理数科教師 (コード 6901)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 理科教育			2	22 / 4
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) Science Education			3	/
年 月 から					

プログラム番号・名 1390000000003 プロジェクト名 中等教育理数科改善プロジェクト
基礎教育改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance
	2) 配属先名 (日本語) サモア国立大学教育学部 (英語) Faculty of Education, National University of Samoa
	3) 任地 アピヤ市マギアギ 首都(アピヤ)から 東 方向 2 Km 主要都市(アピヤ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.25 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サモア国立大学教育学部はサモア唯一の教員養成機関である。Certificate(1年)、Diploma(2年)、学士(4年)の3コースあり、公立学校の教師に採用されるのは、Diploma取得者以上である。教育学部の生徒は約700名、教授陣は21名である。年間運営予算は、約2億9,600万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】サモア全体の中等教育課程における理科専任教師の絶対数が少ない理由に、新卒の理科専任教師の数が少ないことがあげられる。これは多くの学生が理科単位の履修前提条件を満たさないことに起因しており、サモアの中高等学校での理科専任教師絶対数の不足が中高等学校での生徒の理科選択科目の履修を阻んでいる。その結果、教師養成機関で新たな理科専任教師を輩出できないという悪循環が続いている。大学側はサモア全体の初等・中等教育における基礎教育の改善、特に理数科についてその必要性を重要視しており、まずは教師養成課程からより良い教師の輩出ができるよう教職課程の質の改善を急務とすることから、本要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 教職課程の理科関連科目の講義(特に、物理、化学)を担当する。 2. サモア人講師の講義方法について助言する。 3. 教材開発の指導、助言を行う。 4. 教育省で行っている中等教育理数科改善プロジェクト(中等教育)との連携をとり、側面支援を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、机、椅子		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学長(女性、50歳代) カウンターパート(女性、専門分野:生物)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中高・理 ・学歴 修士 理系 ・経験 指導経験 3年以上	性別理由: 学歴理由: 配属先の受入条件 経験理由: 指導主事:講師および学生への指導上必要 理由: 理由:
------------------	--	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H 障がい者施設研修、A・エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N: NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎: 現職教員特別参加制度での派遣が可能、×: 現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 5 日

要請番号(SL 139 - 10- C- 07)

調査者名: 川畑 康代

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
サモア	職種 冷凍機器・空調 (コード 3102)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目 冷凍機器・空調			2	22 / 4	
	職種(英) Refrigeration & Air Conditioning			3	/	
	指導科目(英) Refrigeration & Air Conditioning					

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance
	2) 配属先名 (日本語) サモア国立大学技術学院 (英語) The Institute of Technology of the National University of Samoa
	3) 任地 アピヤ市マギアギ 首都(アピヤ)から 東 方向 2 Km 主要都市(アピヤ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.25 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サモア国立大学技術学院は政府系高等職業教育機関であり、前進はサモア・ポリテクニクであったが、2006年にサモア国立大学(NUS)と統合された。日本の無償資金協力「職業訓練学校拡充計画」によるキャンパス及び機材の整備は2006年に完了している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在は同校出身の現地人講師2名が講義及び実習を行っているが知識並びに技術力がまだまだ不十分であり、同講師に対する助言や指導を行うことを目的に、シニア海外ボランティアの要請に至った。また、実際の講義や実習を通じて学生の学力・技術力向上を図り、更には教材選定に関して指導、助言を行うことにより継続性を持った質の向上を図ることも期待されている。また前任者はサモア国での冷凍空調機作業者認定制度の導入に尽力しており、後任者へも引き続き同認定制度導入への働きかけが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 冷凍機器、空調設備について学生に講義と実習を行う。 2. 現地人講師の講義方法について助言する 3. 教材選定に関して、指導、助言を行う。 4. 冷凍空調機作業認定制度導入に向けた関係省庁、関係機関との折衝。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サーキットテスター、充填量計測器、乾湿計、絶縁抵抗計、プレハブ冷凍室、プレハブ冷蔵室、冷媒再生機、冷媒回収機、記録機能付き温度計、真空ポンプ、水冷コンデンサ冷凍機一式、レバータイプパイプベンダー		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 講師(男性2名、20後半、30代前半) 学生(1年生5名、2年生2名)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 大卒 工学	・経験 実務経験 10年以上	学歴理由: 配属先の受け入れ条件 経験理由: 講師および学生への指導上、経験が必要 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性 有 無 車輜 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 20 日

要請番号(SL 130 - 10 - C - 01)

調査者名: 井上 雅史

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
トンガ	職種 看護師 (コード 5201)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 看護教育			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Education			2	22 / 4	
		3	/			

プログラム番号・名 1300000000010 プロジェクト名
 保健医療サービス改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) クイーンサロテ看護学校 (英語) Queen Salote School of Nursing
	3) 任地 ヌクアロファ 首都(ヌクアロファ)から 南西 方向 3 Km 主要都市(ヌクアロファ中心)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0,2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 看護師資格取得のための課程を有する、トンガ唯一の看護学校。3年制で各学年生徒数は30名前後。年間予算は68万米ドル。WHOによる資金支援を受けて、応用看護の分野(助産師向け看護、重篤な状況にある患者の看護等)のトレーニングプログラムの見直しを実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当校は、現在適格な講師の不足という問題を抱えているが、国内で唯一の看護師養成校として、継続的な看護師育成を求められている。そのために、看護教育を担う人材の育成を図ることが急務であり、今回の要請となった。あわせて、同校はJICAの看護師現任教育プロジェクトの拠点としても想定されており、看護学校内に留まらず、現職の看護師に対しての指導についても協力・助言が求められる。		
	2) 期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> 3年制看護師コースの運営に対する指導助言(学生に対する講義を含む)。 既存教材の見直し及び改訂版の作成。 国立病院における、学生の臨床実習についての運営支援。 看護師現任教育プロジェクトへの協力。 		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 共有PC、教科書、執務スペース		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 同僚の臨床経験年数との関係 理由: 理由: 指導者としての活動が中心となるため
	<ul style="list-style-type: none"> 経験 実務経験 10年以上 看護師 看護教育機関における指導経験5年以上 	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(亜熱帯) 気温(17~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
--------	--



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 20 日

要請番号(SL 130 - 10- C - 02)

調査者名: 上田 博之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トンガ	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 4
	指導科目 算数・数学教育			2	/
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) Science & Mathematics Education			3	/
年 月 から					

プログラム番号・名: 基礎情報教育改善プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 教育・女性・文化省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Women Affaries and Culture

2) 配属先名 (日本語) 教育課程開発部
 (英語) Curriculum Development Unit

3) 任地 スクアロファ
 首都(スクアロファ)から 北 方向 1 Km
 主要都市(スクアロファ)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 教育課程開発局(CDU)は、初等・中等教育のカリキュラム開発全般業務(カリキュラム・教材開発、現職教員研修、評価)を担っている。実施中の教育セクター改革事業(TESP)では、カリキュラム開発においてカリキュラムの作成、評価を実施しながら、新カリキュラムの運用のための現職教員の研修やそのキャパシティ・ディベロップメントに取り組んでいる。CDUの予算は約35千ドル(TESP予算約7百万USドルは別)。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 トンガの算数教育は珠算を取り入れる等して改革を行っており、珠算の導入はトンガの学生の算数能力の向上に寄与しているが、近隣のニュージーランドやオーストラリアと比較するとレベルがかなり低く、算数教育を抜本的に見直す必要がある。
 トンガのカリキュラムは10年に一度改定され、2010年が改定の年にあたり、シニアボランティアは新カリキュラムの各教師への定着を支援する必要があると共に算数能力の向上を目的とした協力が求められているため要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 1. New Syllabusの実施とその定着を進める
 2. 生徒用教科書(Pupil's Book)の作成と改訂
 3. 考えることを中心とした日本の授業をSyllabus、Pupil's Bookおよびワークショップ等で紹介していく
 4. 各学校で定着しつつある珠算教育について、よりいっそうの定着を図る

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 PC、プリンター、スキャナー、コピー機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 男性7名、女性6名(主任、副主任を含む: 20代~50代) 指導対象者: 男性、50代、大卒、教員在職年数20年以上 女性、40代、短大卒、教員在職年数20年	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許 中・数
 ・学歴 大卒
 ・経験 指導経験 10年以上
 性別理由:
 学歴理由: 指導対象者が大卒であるため、同等かそれ以上
 経験理由: 指導対象者が教員経験が長い
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
-----------------------------------	-----	----	------------

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(18~28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(SL 130 - 10 - C - 03)

調査者名: 上田 博之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
トンガ	職種 気象 (コード 6352)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 気象予報			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Meteorology 指導科目(英) Meteorological Advisor			2	/	
		3	/			

プログラム番号・名: 自然災害対策プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 運輸省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Transportation

2) 配属先名 (日本語) 気象庁
 (英語) Tonga Meteorological Service (TMS)

3) 任地 ファモツ村
 首都(ヌクアロファ中心部)から 北東 方向・25 Km
 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(車)で約 0.6 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 航空省と海事・港灣省が合併して2006年運輸省が新たに設置された。航空局の所轄下にある気象庁は、気象予報、航空気象観測・情報サービス及び一般・海上天候サービスが事業内容である。配属先であるTMSは、気象予報の担当部署である。また、大洋州津波警報センター(PTWC)におけるトンガ領域の津波警報の担当窓口機関としての役割をもっている。現在、2名のWMO級予報士を含め18名のスタッフが配置されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 トンガでは約50年の気象観測の歴史があり、2007年からは独自の天気予報を開始した。トンガ気象局の主な業務は航空気象業務であるが、気候観測業務、予報業務、海上予報・海上監視業務、気象警報業務、津波監視業務等を実施している。スタッフの中には経験のある職員もいるが、気象業務全般にわたるアドバイザーを必要としており、後任要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容

- 1 気象観測に関する機器の管理、データの品質管理等に対する助言
- 2 気象予報に関する作成手法、作成内容への助言
- 3 気象情報に関するマスコミ向け情報内容等への助言
- 4 気候的解析に関する活用方法等への助言
- 5 気象業務の改善に関する助言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 気象ソフトウェア(SATAIDS)、デジタル気圧計PA11、気象観測計器(風力計、雨量計、日照計他)、EMWIN衛星受信機、HF通信機等。ただしSVは直接機器の操作法を指導するわけではない。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル WMO1級予報士2名(男性、大卒、30歳~40歳) WMO2級予報士3名(男性、20歳~30歳) 他、気候学官1名(女性、大卒、30歳台)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	-----------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・経験 実務経験 5年以上
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 現場での実務訓練が主な業務の為
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯・高温多湿) 気温(15~30℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 5 日

要請番号(SL 130 - 10- C- 04)	調査者名: 井上 雅史
----------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トンガ	職種 冷凍機器・空調 (コード 3102)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 冷凍・空調機器保守			2	22 / 4
	職種(英) Refrigeration & Air Conditioning 指導科目(英) Refrigeration & Air Conditioning Maintenance			3	/
年 月 から					

プログラム番号・名 1300000000007 プロジェクト名
職業訓練・生計向上

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 労働通商産業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labour, Commerce and Industries
	2)配属先名 (日本語) 産業部 (英語) Industries Division
	3)任地 スクアロファ 首都(スクアロファ)から 東 方向 0 Km 主要都市(スクアロファ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 受入省庁は、同国における産業及び貿易の振興、労働、企業登録等を所掌している。産業部は、産業と投資の促進を図り、国家開発計画に沿って民間経済活動の促進とそのための環境整備を担当している。同省の年間予算は約1億2千万円、職員数は60名。現在、配管分野のシニア海外ボランティア(SV)が1名活動中のほか、過去に産業振興を指導するSVの派遣実績がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 冷凍及び空調機器は、農水産業や商業など産業全般及び人々の日常生活において広く使用されているところ、当該機器の効果的な設置及び適切な保守管理に関する技術・知識は必要不可欠なものとなっている。しかし、冷凍空調機器の保守管理のための技術はトンガ国内において技術習得のための訓練機関が無い状態であることから、前任SVによる指導のもと、冷凍・空調機器に関連する技術者に対する技術指導や技術者同士の連携強化(組織づくり)等の取り組みが行われた。立ち上がった技術者協会への支援を通して、当該業種の技術者に対する継続的な保守管理技術の指導が求められている。
	2)期待される具体的業務内容 1. 冷凍・空調機器及び製氷機に関する技術講習会の開催を通じた現地技術者に対する継続的な指導の実施。 2. 設立された冷凍機器技術者のネットワーク(技術者協会)の効果的な運営に関する助言・指導。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 冷凍機(Mygawa, 42NB, 55KW, 他), 技術講習会用実習ボード(冷凍機器、電気)、PC(Windows)、一般的な作業工具、プリンター、コピー機など。

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・配属先省庁次官代理(50歳代、女性) ・技術者協会メンバー(20~40歳代、主に男性、実務経験は数年~20年)	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
---	--	----------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 経験に基づく指導が必要のため。 理由: 理由:
	・経験 実務経験 10年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎ 現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(17-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 17 日

要請番号(SL 136 - 10 - C - 01)	調査者名: 大町 敏行
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
バヌアツ	職種 海運・航海 (コード 3602)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 港湾管理			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Marine Navigation 指導科目(英) Port & Harbor Management			2	22 / 4	
		3	/			

プログラム番号・名 運輸・通信インフラ整備・維持管理プログラム	プロジェクト名
------------------------------------	---------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of infrastructure and Public Utilities
	2) 配属先名 (日本語) 港湾局 (英語) Department of Port & Harbor
	3) 任地 ポートビラ 首都()から 北 方向 0 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公共事業省全体での年間予算は14億円程度。港湾サービスに関連する予算は1.2億円程度。港湾局の職員は全国で50人程度。うちポートビラ港に勤務する職員は25名程度。年間、200~250隻の船が入港するが、年々増加傾向にある。ポートビラ港の他、サント島ルーガンビル港もバヌアツ第2の国際港であり、この二つの港が主要拠点である。港湾管理の分野ではJICAを含め他国の援助は無い。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ポートビラ港は現在、日本の無償資金協力により機能改善工事が行われ、2010年7月を目処に工事が終了予定である。無償資金協力による日本の支援が機能改善工事に留まらず、より有効的な協力を実現するために港湾管理の分野に於いても人的貢献による技術移転を行うことが要請の背景にある。また、港湾局は2007年に組織改革が行われ、多くのスタッフが入れ替わったが、特にマネージャーレベルは港湾管理の知識、経験が乏しく、技術的な支援を必要としている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. ポートビラ港及びサント港の"Port & Harbor Master"に対し、円滑な港湾運営が行えるよう助言する。 2. 現行の港湾管理が、国際基準に適合しているかなどの点を分析し、より効率的な運営についての改善策の提案、助言を港湾局に対して行う。 3. 業務改善を行うための職員に対する技術研修などを必要に応じて計画し、実施・運営する。 4. その他、港湾運営管理に必要な知識、経験を港湾幹部職員へ助言する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務スペース、業務用パソコン	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長: 40歳代(男) オペレーション・マネージャー: 40歳代(男) Port & Harbor マスター: 40歳代(男) 副Port & Harbor Master: 40歳代(男)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビシュラマ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
------------------	---	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 実践的助言が必要。 理由: 理由:
--------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(15~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	--



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

要請番号(SL 124 - 10 - C - 01)	調査者名: 白築 健
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ ニア	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目 日本語教育(POM)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Education (POM)			2	22 / 4
				3	/

プログラム番号・名 12499999999999999999 プロジェクト名
その他

1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省
(受入機関名)(英語) Office of Higher Education

2) 配属先名 (日本語) パプアニューギニア大学 人文社会学部
(英語) The University of Papua New Guinea, School of Humanities and Social Science

3) 任地 ポートモレスビー
首都(ポートモレスビー)から 北 方向 0 Km
主要都市(ポートモレスビー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
同国最大の国立総合大学で、人文社会学部をはじめ経営・法・自然物理・医学保健の計5学部からなる。学生数は約3500人、教職員数は約200人。年間予算3000万キナ(約10億5000万円)。オーストラリアを中心として各国から、施設整備や講師派遣など多くの援助が入っている。人文社会学部言語学科には、日本語、フランス語、インドネシア語の外国語講座があるが、中でも日本語講座の人気は高い。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同大学へは、1998年から日本語教師のJOCV、SVが派遣されており、現在もSVが活動中(2011年3月まで)である。パプアニューギニアでは、観光やビジネスにおいて今後さらに日本との関係強化が期待されており、日本との橋渡し役となる優秀な人材の育成が急務となっている。日本語の指導には継続性が必要であり、途切れない派遣をするため、今回の要請となった。首都の家賃高騰から民間賃貸住宅への入居はできなく、ボランティアは大学が提供する大学構内の教員住宅への入居が必須となる。

2) 期待される具体的業務内容
現地の日本語教師はいないため、学科長と協議しながら1人で日本語講座を運営していく。
1. レベルに応じて日本語1から日本語4までの授業を実施する。1つのクラスは、週3~5コマの授業。
2. 学生や教職員を対象に、日本事情・日本文化の紹介を行う。
3. カリキュラムや教材の整備を行い、可能なら現地日本語教師を育成する。
4. 同国で活動する他の日本語教師JOCVやSVとも連携しながら、日本語スピーチコンテストなど催しを企画する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
コンピューター、プロジェクター、CDラジカセなど。主教材は、「げんき」(The Japan Times)を使用。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長 男性 50歳代 日本語履修者 20~40人 初級レベル	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性 性別理由: 安全対策上
・学歴 大卒 学歴理由: 大学で講義するため
・経歴 実務経験 2年以上 経歴理由:
・日本語教授法 理由: 体系的な指導を行うため
・普通自動車免許 理由: 安全対策および生活上、運転が必要

活動用交通手段の必要性

●有 ○無 ●車輜 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H.障がい者施設研修、A.エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P.ボランティアプロジェクト、N・NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎・現職教員特別参加制度での派遣が可能、×・現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

要請番号(SL 124 - 10 - C - 02)

調査者名: 白築 健

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ ニア	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目 日本語教育(Goroka)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Education (Goroka)			2	22 / 4
				3	/

プログラム番号・名 12499999999999999999 プロジェクト名
 その他

1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省
 (受入機関名)(英語) Office of Higher Education

2) 配属先名 (日本語) ゴロカ大学 人文学部
 (英語) The University of Goroka, Faculty of Humanities

3) 任地 ゴロカ
 首都(ポートモレスビー)から 北西 方向 420 Km
 主要都市(ゴロカ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ゴロカ大学は、教育学部・人文学部・自然科学学部からなる総合教育大学。学生数は約1700人、年間予算は約1200万キナ(約4億2000万円)と、同国6大学のうち3番目の規模を持つ。2010年1月現在、2人のSV(日本語教育、自動車整備)が活動中である。日本語クラスは、人文学部の言語文学科に属している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同大学へは、2002年から日本語教育のSVが派遣されており、現在もSVが活動中(2011年3月まで)である。言語文学科には、フランス語とアレカノ語(ゴロカ地域の言語)の授業もあるが、なかでも日本語クラスの人気は高い。パプアニューギニアでは、観光やビジネスにおいて今後さらに日本との関係強化が期待されており、日本との橋渡し役となる優秀な人材の育成が急務となっている。日本語の指導には継続性が必要であり、途切れない派遣をするため、今回の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 現地の日本語教師はいないため、学科長と協議しながら1人で日本語講座を運営していく。
 1. 能力別にJapanese1からJapanese4までの授業を実施する。1つのクラスは、週4コマの授業。
 2. 学生や教職員を対象に、日本事情・日本文化の紹介を行う。
 3. カリキュラムや教材の整備を行い、可能なら現地日本語教師を育成する。
 4. 同国で活動する他の日本語教師JOCVやSVとも連携しながら、日本語スピーチコンテストなど催しを企画する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 コンピューター、プリンター、スキャナーなど。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長 女性 学科の教員 男性5人、女性7人 20歳代から50歳代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	-----------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒	・性別 男性	性別理由: 安全対策上
・経験 実務経験	2年以上	学歴理由: 大学で講義するため
・日本語教授法		経験理由:
・普通自動車免許		理由: 体系的な指導を行うため
		理由: 安全対策および生活上、運転が必要

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ◎車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H.障がい者施設研修、A エイズ配慮研修 a エイズ基礎講義) * 形態(P ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

要請番号(SL 124 - 10- C - 03)

調査者名: 天野 進也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ ニア	職種 品質管理 (コード 6751) 指導科目 在庫管理 (医療用品) 職種(英) Quality Management 指導科目(英) Stock Management(Medical Supply)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 22 / 3 2 22 / 4 3 /	年 月 から

プログラム番号・名 プロジェクト名
医療サービス改善プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Department of Health
	2)配属先名 (日本語) ラバウル医薬品倉庫 (英語) Medical Supply Branch, Rabaul Area Medical Store
	3)任地 ラバウル 首都(ポートモレスビー)から 北東 方向 810 Km 主要都市(ラバウル市内)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内6か所に配置されている地域医薬品倉庫 (AMS: Area Medical Store)は、州都にある公立総合病院や地方ヘルスセンター等医療施設へ医薬品を供給する医薬品供給の基地である。配属先は国内で3番目の規模を誇り、東ニューブリテン州、西ニューブリテン州、ニューアイルランド、ブーゲンビル自治州のアイランド地域4州を担当し、各施設からの発注に基づき医薬品を供給している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在ラバウルAMSの老朽化およびダブル火山噴火の影響を受け、ココポにAMSを移転する計画もあるが、現在のところラバウルAMSと借り上げたココポの倉庫を併用している状況である。その中、初代SVは両倉庫を行き来し、適正在庫管理を実施すべく、倉庫の環境の整備、同僚職員の意識改革に取り組んでいる。今後、首都の本部AMS同指導科目SVの2010年9月での派遣終了に伴い、ラバウル在庫管理SVの担う役割は増していくと考えられ、本部との連携や調整、全国各地のAMSや医薬品を発注する側の薬剤師隊員との連携も更に強化していく必要があり、後任の要請に至った。
	2)期待される具体的業務内容 劣悪であった医薬品の保管状況や倉庫の状況は少しずつ改善され、期限切れ製品や出荷不能製品の数も減少したが、まだまだ不十分であるため、前任の以下の活動を引き継ぎ、更なる在庫管理状況の改善が期待される。①製品保管技術の知識普及と指導 ②電算化に伴うシステム構築への助言 ③在庫管理に付随する各種管理手法の周知、指導 ④現場改善のための提言 ⑤組織管理者の人材育成 在庫管理手法を熟知し、現場の人間に教育・指導しながら在庫管理に対する意識を高揚させることができること、また一朝一夕には物事が進まないため、粘り強く一歩一歩進む忍耐強さと、率先して組織を引っ張る積極性が求められる。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員数14名 カウンターパート: 倉庫長 (Pharmacy Technician) 多少の在庫管理ノウハウは持ち合わせている	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
--	----------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 性別理由: 安全対策上 学歴理由: 経験理由: 的確な助言を行うため 理由: 理由: 安全対策上 ・経験 実務経験 ・普通自動車免許
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ●車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H 障がい者施設研修、A・エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態 (P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 5 日

要請番号(SL 124 - 10 - C - 04)

調査者名: 白築 健

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ ニア	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 理数科教育 (カバレオ)			2	22 / 4
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) Science & Mathematics Education			3	/

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Department of Education

2) 配属先名 (日本語) OLSH カバレオ教員養成校
 (英語) O.L.S.H Kabaleo Teachers College

3) 任地 東ニューブリテン州カバレオ
 首都(ポートモレスビー)から 北東 方向 800 Km
 主要都市(ココボ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 全国に7校ある初等教育教員の養成機関のひとつ。新規教員の養成(2年3学期制初等教育ディプロマコース)及び現職教員の再教育(16週2学期制教員再教育ディプロマコース)を行っている。職員数48名、学生数約460名、現職教員は年間約100名を受け入れている。年間予算約2百万キナ(約7,200万円)。EUの支援実績あり。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 資格・実力ともに十分な理数科教員が不足している。前任のSVは、講義を担当し、初等理数科教育分野における教員の育成にあたった。また、地域の小学校での教員研修に対する支援も実施した。小学校の多くは電気・ガスのない村落地域にあり、実験器具・薬品などはほとんどないが、実験器具になり得る自然に恵まれている。これら自然の素材や廃材などを活用した実験器具の製作方法や、実験・観察方法の紹介も求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 近隣の小学校教員に対して教員研修を実施する(巡回型指導)
 2. 理数科分野講義を週5~8コマ担当(日本の中学1~2年生レベルを予定)
 3. 同僚理数科講師の教科知識および教授スキル向上のための支援
 4. 教員実習先小学校で活動する理数科教師JOCVなどとの連携や助言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン、プロジェクターなど

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ48名(うち28名が講師) 指導対象者: 学生(中等教育修了者)および現職教員 一般に、数学は弱く、理科実験指導についてほとんど経験がない	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
---	-----------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 中・理数	・性別 男性	性別理由: 安全対策上
・経験 実務経験	10年以上	学歴理由: 経験理由: 教員教育に携わるため
・普通自動車免許		理由: 理由: 安全対策上

活動用交通手段の必要性

◎有 ○無 ●車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
--------------------	-----	----	------------

通勤・生活上必須(貸与は無く、自費で車両を購入)

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修、a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 18 日

要請番号(SL 106 - 10- C- 01)

調査者名:佐藤幸雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
フィジー	職種 漁業共同組合 (コード 1502)	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 水産物流通改善			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Fishermen's Co-operatives			2	22 / 4	
指導科目(英) Fishery Products Distribution Adviser	3	/				

プログラム番号・名 1060000000003 プロジェクト名
水産資源利活用

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 一次産業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Primary Industries
	2) 配属先名 (日本語) 水産局西部地域事務所 (英語) Fisheries Department, Western Division Office
	3) 任地 ラウトカ 首都(スバ)から 西 方向 210 Km 主要都市(スバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 西部地域事務所はラウトカ、ヤサフ、ナンディ、マロロ地域の漁業管理 資源保全、流通促進、財政・技術サービス、開発支援等、水産行政全般を総括している。同事務所下に、更に四つの地区水産事務所(タブア、バ、ラキラキ、シンガトカ)があり、それぞれの事務所は小さいながらも製氷室をもち少人数で運営されている。孵化上場有する。外国の援助は入っていない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) フィジーは300以上の島からなる水産資源に恵まれた国であり、西部事務所のあるラウトカ漁港は日本の無償資金協力で1987年に完成した。水産物の流通市場整備が不十分なことと、漁業組合が機能していないことから有益な販売手段が見つからず、流通は仲買に依存せざるを得ない現状である。また、既存市場及び仲買はホテル・レストラン等の品質と安定供給を必要とする需要には応えきれていない。このような状況から、西部地域における水産物の市場流通体制の整備、漁業組合の活性化を期待してボランティア要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは事務所長アドバイザーとして、ラウトカ漁港の運営管理に関する提案やその実践が期待されている。具体的には、以下の事項が期待されている。 ・漁業共同組合の設立など、ラウトカ漁港の管理運営に関するアドバイス。 ・漁業共同組合の設立のための具体策を策定する。 ・販売、資源管理等の観点から、組合員への裨益効果の高い組合強化策を検討する。 ・西部地域における水産物の市場流通体制を調査し、分析する。 ・漁業従事者に有益な流通販売体制を構築する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		

資格 条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由: 学歴理由:水産学系:専門知識が必要 経験理由:経験に基づく実践的技術が必要 理由: 理由:
	・学歴 大卒 ・経験 実務経験	業務関連分野 15年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輜 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

概地 況域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修、a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)		
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)		
気候(熱帯海洋性気候) 気温(16-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄 受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 12 月 18 日

要請番号 (SL 106 - 10 - C - 02)

調査者名: 佐藤幸雄

国名	職種/指導科目 (コード 6451)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィジー	職種 コンピュータ技術	○新規 ●交替 4 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 情報管理システム			2	22 / 4
	職種(英) Computer Technology 指導科目(英) System Engineering			3	/

プログラム番号・名: 自然災害対策プログラム
プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 公益事業・土木事業・運輸省
(受入機関名)(英語) Ministry of Public Utilities (Water and Energy), Works and Transport

2) 配属先名 (日本語) フィジー気象局
(英語) Fiji Meteorological Services, Computer & Information Systems

3) 任地 ナンディ
首都(スバ)から 西 方向 185 Km
主要都市(スバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
フィジー国および周辺大洋州諸国のための天気予報およびサイクロンに関する警報予告等を担っている。年間予算(2007年)は1.32百万F\$ (92百万円)。気象局の建物は1996年に日本政府無償資金協力で建設された。現在使用されている気象システムは'97年オーストラリアから導入されたものだが、既にサポート期間は終了している。外国人技術者はいないが、研修等への参加は頻繁に行われている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
現在使用しているハードウェア、ソフトウェアは1997年に導入されたもので、それ以降更新はされていない。FIMSの主要な更新プロジェクトは2008年に実施されている。現在気象局には3人のIT担当者がいるだけなので、同更新プロジェクトの実施には新たなSVの派遣が必要とされる。気象について経験があり、アプリケーションプログラムにも、改善・開発が加えられる人が望ましいが必須条件ではない。前任者は気象局のLANの再構成、WEBシステムの改善、ネットワークサーバ更新などを行っている。

2) 期待される具体的業務内容
FIMSシステム(気象予報を支援するための気象データの取り込み・蓄積、気象衛星画像の取り込み・表示、天気図の作成・出力、天気予報の作成と公開などを行う統合的なソフトウェアシステム)導入の支援。
配属先が希望する知識は、以下のとおり。
1. シスコシステムのネットワークの知識。 2. ウェブサイトの知識。 3. リナックスOSの知識。
4. Mysql, PHPの知識。 5. AIX (IBMマシンの運用)の知識。
今後、Web環境、Mysqlデータベースを使用して業務システムを構築していく計画がある。
気象関係の知識があるとなお良い。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
各種インターネット関連サーバおよび気象関係アプリケーションサーバ (OS: Linux およびWindows2003) 約10台、クライアントマシン(主にWindows XP) 数10台等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 常勤シニア・システムアナリストプログラマー31歳(男性)、システムアナリストプログラマー40歳(男性)、非常勤システムペレーター31歳(男性)、臨時雇用スタッフ21歳(女性)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
---	-----------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

資格条件
・学歴 大卒
・経験 実務経験 10年以上
性別理由:
学歴理由:
経験理由: 指導者として必要不可欠。
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯海洋性) 気温(16-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 21 日

要請番号(SL 106 - 10- C - 03)

調査者名: 佐藤幸雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
フィジー	職種 医療機器 (コード 5901)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目 医療機器保守管理指導			2	22 / 4	
	職種(英) Medical Instruments 指導科目(英) Medical Instruments Adviser			3	/	

プログラム番号・名: 地域保健サービス改善プログラム
プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
(受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) CWM病院
(英語) Colonial War Memorial Hospital

3) 任地 スバ
首都(スバ)から 東 方向 1 Km
主要都市(スバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
フィジーの中核病院として、一般的な診療全般(内科・外科・整形外科・産婦人科・放射線科・小児科・歯科・火傷病棟・理学療法科)を取り扱う。ベッド数500床、医師約35名、看護師439名、放射線技師49名、外来患者数約200名/日。年間事業予算は約2600万F\$(約19,500万円)。過去に無償資金協力で小児病棟が建設されている。現在は20年度4次隊の理学療法士隊員が活動中である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
要請理由の第一は医療機器のメンテナンス不足解消及び不良機材の修理、第二は中堅技術者の流失による現行スタッフの技術指導である。
問題の根底は技術不足と予算不足、そして機械に関する管理部門の認識不足が挙げられる。また、最近数名の技術者がオーストラリアなどに移住しているため、大きな人材不足にも見舞われている。
保健省ホームページ<http://www.health.gov.fj/>

2) 期待される具体的業務内容
医療機器全般に関する修理及び保守に関する技術が求められており、故障中の機械の修理から日常保守技術の指導までが期待されている。
2009年現在、同病院のCTスキャン機(島津製作所)1台は、メーカーとのメンテナンス契約により定期的な保守を受けているが、その他50台あまりのX線機やエコーなどは病院技術者に保守管理が任せられている状況にある。同病院の機械の半分程度は日本製である。
派遣されるSVには特に資格要件は必要とされていないが、活動上、臨床工学技士や第三種電気主任技術者などの資格を有していることが望ましい。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
基本的な保守工具は有している。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現在6名の技術者が勤務。内2名は日本での研修等も受けている。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	---

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・経験 実務経験 10年以上
性別理由:
学歴理由:
経験理由: 修理技術が必要であるため。
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯海洋性) 気温(16-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 4 日

要請番号(SL 106 - 10- C - 04)		調査者名:佐藤幸雄		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
フィジー	職種 水産物加工 (コード 1604)	○新規 ●交替 3 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1 22 / 3
	指導科目 水産物加工			2 22 / 4
	職種(英) Aquatic Products Processing 指導科目(英) Post Harvest processing			3 /
プログラム番号・名 地方・離島生計向上		プロジェクト名		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 南太平洋大学 (受入機関名)(英語) The University of the South Pasific (USP)			
	2) 配属先名 (日本語) 南太平洋大学 海洋研究学部 (英語) Marine Sutadies Programme, the University of the South Pacific (USP)			
	3) 任地 スバ 首都(スバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(スバ中心)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国に本部を置く南太平洋大学 (USP) は、1969年に地域島嶼国12カ国によって設立された国際機関である。域内最高水準の総合大学として、農学部・法学部・人文学部・科学学部・社会経済学部を開設している。海洋研究学部では、水産加工、養殖、資源管理、海洋生物等の水産及び海洋全般に関する教育及び研究が行われている。しかし、講師陣の不足は否めず、講義及び実習内容の充実化等に支障を来している。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1996年度無償資金協力「南太平洋大学海洋研究施設整備計画」により、海洋研究センター、ワークショップ等の施設建設、海洋調査機器、水産加工機材、養殖関連設備等の整備を行った。これにより、研究及び教育事情が改善され、同学部の域内位置付けは一層高まった。一方で、実施体制は、講師陣を中心に十分なものとはいえず、関連設備の有効活用はもとより、水産加工分野の教育・研究活動の活性化も困難な状況にある。特に水産食品の鮮度保持管理と安全性確保の問題については、緊急な課題となっている。よって、SVの前任者を引継ぎ、同学部の水産加工研究・教育機能の更なる強化のための指導協力を得たいとして要請が出されたものである。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. フィジー国の漁民に適応し、付加価値(市場価値、保存面で)を高めることができるような、水産物加工の開発と普及を行う。 2. 水産局と連携し、漁民に対する水産物加工の技術研修会等を企画、開催する。 3. 水産科の学生に対して、水産加工の基礎や概念を、実習を含めて指導する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 燻製品製造装置、乾燥機、ヒスタミン計、鮮度計、パソコン、冷蔵庫			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフは、日常的に講義、実習等を行っており、一定の知識、技術力はあるが、水産加工技術および食品化学分析技術に関しては乏しい。		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 ・経験 実務経験 5年以上 性別理由: 学歴理由: 水産学系。大学での指導のため 経験理由: 実践的技術が必要なため 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(熱帯海洋性気候) 気温(15~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 4 日

要請番号(SL 106 - 10- C - 05)		調査者名: 佐藤幸雄			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
フィジー	職種 理学療法士 (コード 5403)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	
	指導科目 理学療法士			1 22 / 3	日系/短期等
	職種(英) Physical Therapy			2 22 / 4	
指導科目(英) Physical Therapy	3 /	年 月 から			

プログラム番号・名 10699999999999999999 プロジェクト名
 その他

1) 受入省庁名(日本語) 教育・国家遺産・文化・芸術・青年・スポーツ省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, National Heritage, Culture and Arts, Youth and Sports

2) 配属先名 (日本語) フィジー国立大学医学部
 (英語) Fiji National University, Fiji School of Medicine

3) 任地 スバ
 首都(スバ)から 北 方向 0 Km
 主要都市(スバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 フィジー国立大学医学部(旧称フィジー医学校)では、フィジーのみならず近隣島嶼国からの学生を受入れ、医師、歯科医師及び歯科技工士、放射線技師等医療技術者の養成を行っている教育機関である。南太平洋大学(通称 USP)の医学部的存在である。学校の事業詳細はホームページhttp://www.fsm.ac.fj/を参照願いたい。2010年より医学校から大学医学となつている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 現在3年間コースにて理学療法士育成を行っている。2010年度より国際規格に準じた資格とする指導内容に変更することになっているが、実習を指導する講師が不足しているため、今回の要請となった。要請の背景は、過去15年間に20名の理学療法士隊員を病院に派遣したJICAボランティアの実務の高い評価があった。2010年2月現在ランバサ病院、タマブア病院及びCWM病院に理学療法士隊員が派遣されている。草の根技術協力により、沖縄県理学療法士会が、平成20年度及び21年度に各3名の理学療法士が1ヶ月間沖縄県にて研修を受けている。

2) 期待される具体的業務内容
 ボランティアには、実習指導講師としての一般的な理学療法治療指導が期待されている。座学については、基本的にフィジー人講師が担当するが、講師陣の殆どが実際の臨床治療業務に長年携わっていないため、この部分が非常に弱く、実習は全項目を広く担当することが期待されている。なお、理学療法士育成コースはEUが支援した新校舎内にあり、機材はオーストラリアから多く供与されているが、理学療法科には車椅子や松葉杖程度の機材しかなく、実施指導は隣接するCWM病院にて行う。理学療法士資格及び実務経験は必須。病院等での新人研修担当でも技術的には可能であるが、専門学校などでの指導経験が望ましい。英語レベルは、最低でも日常会話以上の能力が必要である。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 基本的な指導設備は有しているが、機材は学校に殆どない。ただし、隣接する病院の機材を利用することが可能。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚講師同校の卒業生で、卒業後オーストラリアなどで高等教育を受けている。30代男性1名、指導経験8年。50代の女性理学療法士2名。

5) 業務使用言語
 英語
 ()
 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・学歴 専門学校卒 保健医療
 ・経験 実務経験 10年以上
 ・理学療法士
 性別理由:
 学歴理由: 講師となるため。
 経験理由: 実習指導含む。要請先の希望。
 理由: 指導者として不可欠な資格。
 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輛 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯海洋性) 気温(15-35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 2 月 4 日

要請番号(SL 106 - 10 - C - 06)

調査者名: 佐藤幸雄

国名	職種/指導科目 (コード 6803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィジー	職種 職業訓練	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 開発学			2	22 / 4
	職種(英) Vocational Training 指導科目(英) Development Study			3	/

プログラム番号・名: 地方・離島生計向上
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 教育・国家遺産・文化・芸術・青年・スポーツ省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, National Heritage, Culture and Arts, Youth and Sports

2) 配属先名 (日本語) 太平洋共同体地域コミュニティ訓練センター
 (英語) Community Education Training Center (SPC)

3) 任地 スパ
 首都(スパ)から 北 方向 0 Km
 主要都市(スパ中心)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 太平洋共同体地域コミュニティ訓練センターは、太平洋共同体(SPC)に加盟している国々から研修生を集め、主に女性に対する地域開発を学ぶ訓練所である。成人教育を中心に、地域の開発に貢献する女性リーダーの育成を目標にしている。これまで、日本の援助により、ダイニングホールと寮の建設の支援がなされている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同センターは、SPCの他部署が行う訓練内容と重複を避けることを念頭に、コミュニティ開発に特化したカリキュラムの編成作業を行っている。現在、4つのモジュール、1. Community Enterprise、2. Community Project Development、3. Community Nutrition、4. Community Healthに別けて構成を検討している。しかし、カリキュラム構成やモジュール化を検討するだけの人材がいなかったことから、本要請に至る。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 現在取り組んでいるカリキュラムの変更と更新について助言を行う。
 2. カリキュラムのモジュール化についての助言指導を行う。
 3. 同僚教師に対する授業の質の確保にかかる助言を行う。
 4. 地域開発学についての授業を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 男性教師1名 (担当科目: 地域開発及び農業)
 女性教師1名 (担当科目: 健康と栄養、家政と生計)

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: A)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

資格条件
 ・学歴 修士 開発学
 ・経験 実務経験 10年以上

性別理由:
 学歴理由: 配属先提示条件
 経験理由: 業務遂行上必要なため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N: NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎ 現職教員特別参加制度での派遣が可能、× 現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯海洋性気候) 気温(15~35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 18 日

要請番号(SL 106 - 10- C - 07)

調査者名: 佐藤幸雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
フィジー	職種 気象 (コード 6352)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 気象学			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Meteorology			2	22 / 4	
指導科目(英) Applied Meteorology	3	/				

プログラム番号・名: 自然災害対策プログラム
プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 公共施設・土木事業・運輸省
(受入機関名)(英語) Ministry of Public Utilities (Water and Energy), Works and Transport

2) 配属先名 (日本語) フィジー気象局
(英語) Fiji Meteorological Service

3) 任地 ナンディ
首都(スバ)から 北西 方向 200 Km
主要都市(ナンディ中心部)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
配属先はフィジー国および周辺大洋州諸国のための天気予報およびサイクロンに関する警報と発令を行う。フィジー国内の気象一般についての観測・記録、気象に関する情報収集・提供なども実施する。年間予算(2007年度)は、1,320万F\$ (920万円)。気象局の建物は1996年に日本政府無償資金協力で建設された。IT担当SVは4代派遣。気象局では、大洋州諸国の気象局にJICA主催にて第三国研修を行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
フィジー気象局には過去4代に渡りコンピュータ技術のSVが派遣され、非常に高い評価を受けている。彼らの活躍で、気象局のFIMS(フィジー統合気象システム)の更新プロジェクトは順調に進行している。しかしながら、気象衛星による世界的な連携を行っていく上で、気象技術者の技能向上が不可欠であることに鑑み、気象学の知識が豊かで、かつ気象予報の業務経験の豊富な気象専門家の招聘を要請するにいたった。
フィジー気象局ホームページアドレスhttp://www.met.gov.fj/

2) 期待される具体的業務内容

- 気象学、特に熱帯気象学(熱帯じょう乱、流線解析等)に関する知識レベル向上への支援
- 気候変動、特に地球温暖化問題やエルニーニョ等に関する知識レベル向上への支援
- FIMS(フィジー統合気象システム:天気予報を支援するための気象データの取り組み・蓄積、気象衛星画像の取り組み・表示、天気図の作成・出力、天気予報の作成と公開などを行う統合的なソフトウェア・システムの運用への支援
- フィジー気象局版の「天気予報ガイダンス」作成準備への支援
- その他気象局における気象予報業務全般への支援。気象予報士資格を有していることが望ましい。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
気象関係アプリケーション・サーバー(OS:LINUXおよびWINDOWS2003)約10台、個人用PC(OS:WINDOWS XP)1台、POWER POINT用のプロジェクター1台

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員は全体で90名弱おり、専門職22名、技術職59名、管理部11名からなる。同僚は不特定の専門職と技術職となる。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	---

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒
・経験 実務経験
・気象学全般の知識

業務関連分野 10年以上

性別理由:
学歴理由: 指導者として不可欠な学歴
経験理由: 実務経験が不可欠のため
理由: 業務に必須のため
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、× 現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(熱帯海洋性気候) 気温(年平均気温(平年値): 24.9℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 8 日

要請番号(SL 112 - 10 - C - 01)

調査者名: 村上 隆幸

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
マーシャル	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 算数・数学			1	22 / 4
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	/
	指導科目(英) Mathematics		3	/	年 月 日から

プログラム番号・名 1120000000008 プロジェクト名
 基礎教育・情操教育改善

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) 教育省 算数・数学課 (英語) Math Division, Ministry of Education
	3)任地 マジュロ環礁デラップ地区 首都(マジュロ)から 北 方向 0 Km 主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省は国内全て公立の教育機関を統轄し、予算管理、学校のインフラ整備、教員養成、カリキュラム策定や教科書の選定等を行っている。配属先である算数・数学課はSV含めてスタッフ数3名という少人数ながら、カリキュラム作成や教科書選定、各種ワークショップの実施、学校巡回など、算数・数学教育に関わる全ての業務を担当している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マーシャルの子供達の算数・数学の学力低迷は深刻な問題であり、大きな原因の一つとして、現地教師の基礎学力の低さと技術力不足があげられる。例えば小学校教師の多くは高校卒業者であり、教授方法やクラス運営に関し専門的に学ぶこともなく、指導内容さえ理解できていない教師が少なくない。このため、配属先では現職教員を対象とした各種研修を実施しており、一方でJICAは首都マジュロの公立小学校を中心に算数指導の小学校教諭隊員を派遣し、生徒への指導に加えて、チームティーチングによる現地教師の育成に協力している。教育省の一員として算数数学課に貢献すると共に、これら学校現場の協力隊員の活動支援も期待されている。	
	2)期待される具体的業務内容 現地の算数・数学教師の専門科目の知識、指導技術の向上を目標に、教育省において同僚と共に以下の業務を行う。 ・各公立学校の巡回と研修を実施する。 ・夏期休暇中の研修企画及び実行する。 ・小学校教師隊員等で構成している算数部会等を通して、初等算数教育に携わる隊員の活動を支援する。 ・算数および数学教育に関する調査や情報収集を行う。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン (Windows XP)、コピー機、印刷機等の事務機器	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日本人契約職員 1名 女性 50歳代 現地人カウンターパート 1名 男性 50歳代	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (マーシャル語)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 小学校教諭 ・学歴 大卒 ・経験 指導経験 10年以上 ・教諭免許は中・数、高・数でも可	性別理由: 学歴理由: 現地教師を指導する立場上必要 経験理由: 理由: 理由:
------------------	---	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H・障がい者施設研修、A・エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P.ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(海洋性熱帯) 気温(28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------------------	--



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 10 日

要請番号(SL 115 - 10- C- 04)

調査者名: 木村 忠

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ミクロネシア	職種 農業協同組合 (コード 1501)	●新規 ○交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目 農業政策			2	22 / 4	
	職種(英) Farmer's Co-operatives 指導科目(英) Agricultural Policy			3	/	

プログラム番号・名 1150000000002 プロジェクト名
 地場産業振興

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) コスラエ州 (受入機関名)(英語) Kosrae State Government
	2) 配属先名 (日本語) 資源経済局農業・土地管理課 (英語) Dept. Resources & Economic Affairs, Div Agriculture & Land Management
	3) 任地 コスラエ州 首都(パリキール)から 南東 方向 500 Km 主要都市(トフォル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農・漁業振興、貿易・投資の拡大を通して、州の経済開発を推進することを目的とする機関。予算は米国からの援助(コンパクトマネー)で、2010年度は約445,000ドル(約3,900万円)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コスラエ州には農業ポテンシャルがあるとされながらも、自給的な零細農業が主流で、商品化や輸出振興は進んでおらず、州経済への貢献は限定的である。このため州政府は、生産性の向上、規模拡大、組織化によって農業開発を推し進めるため、政策的に支援することを目指している。しかし、州政府内の現状分析力や政策立案能力は不十分のため、アドバイザーとしてのボランティアの要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 戦略的な農業開発のため、野菜と果樹に注目して以下の支援を行う。 1. 現在主流である自給的な零細農業の実態調査と分析を担当 2. 生産性向上と組織化を目指した政策提言を担当 3. 今後5年を目指した、農業開発のためのアクションプランを作成 4. 上記業務を通して、農業の実態調査・分析や政策立案手法について同僚を指導する		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップおよびノートPC (Windows Vista, Office 2007, インターネット接続有)、その他プリンタ、コピー機等一般的な事務機器		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由: 学歴理由: 専門知識が求められるため 経験理由: 即戦力として政策立案支援が求められるため 理由: 理由:
	・学歴 大卒 ・経験 実務経験	業務関連分野 5年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況 気候(熱帯性海洋気候) 気温(年間平均26℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 12 月 16 日

要請番号(SL 115 - 10 - C - 05)

調査者名: 木村 忠

国名	職種/指導科目 (コード 6504)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ミクロネ シア	職種 観光業	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 観光業			2	22 / 4
	職種(英) Tourism 指導科目(英) Tourism			3	/

プログラム番号・名 1150000000004 プロジェクト名 観光振興-

1) 受入省庁名(日本語) ミクロネシア連邦資源開発省
 (受入機関名)(英語) Department of Resources and Development, FSM

2) 配属先名 (日本語) 観光課
 (英語) FSM Tourism Unit

3) 任地 ポンペイ州パリキール
 首都()から 北 方向 0 Km
 主要都市()までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 政府観光局の事務局として、ミクロネシア4州の各観光局と協力し、国家としての一体的な観光開発と観光産業の育成を目的としている。年間予算は、約38千ドル(約330万円)。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先は、ミクロネシア4州を良質な観光地に育て、観光業を国家にとって持続可能な主要産業にすることを目的としているが、その機能は十分に果たされていない。このため、専門的なノウハウを持ち、日本をはじめとするアジア諸国を対象とした観光商品開発とプロモーション活動を推進できるボランティアが要請されるに至った。

2) 期待される具体的業務内容

- 各州観光局に対し、日本市場をターゲットにした観光商品開発の支援を行う。
- アジア(特に日本、中国、韓国、香港、シンガポール)の観光トレンドを把握する市場調査の実施を支援する。
- 観光業界従事者(ホテル、レストラン、バー等)に対する接客研修を立案する。
- 全国の宿泊施設をランク付けするための統一基準を提案する。
- 国際的な観光フェアでのプロモーションを支援する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 デスクトップPC (Windows XP、インターネット接続)、プリンタ、コピー機等一般的な事務機器

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚(男性、観光課次官補、30代) 直接の同僚は他にいないが、各州観光局との連携の中で業務を行う	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
---	-----------------------------------	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・経験 実務経験 5年以上

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 観光業全般に渡る助言・指導が必要のため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N: NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎ 現職教員特別参加制度での派遣が可能、×: 現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯海洋性) 気温() 年間平均30℃位 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 28 日

要請番号(SL 115 - 10 - C - 06)	調査者名: 木村 忠
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ミクロネ シア	職種 観光業 (コード 6504)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 観光業 (ヤップ州)			2	22 / 4
	職種(英) Tourism 指導科目(英) Tourism(Yap)			3	/

プログラム番号・名 1150000000004	プロジェクト名 観光振興
-------------------------	--------------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ヤップ州 (受入機関名)(英語) Yap State Government
	2) 配属先名 (日本語) ヤップ州観光局 (英語) Yap Visitors Bureau
	3) 任地 ヤップ州コロニア 首都()から 北西 方向 2500 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ヤップ州における観光資源の整備、人材の育成によって、ヤップを質の高い国際的な観光地として確立し観光分野の振興を推進することを目指している。年間予算は、約285千ドル(約2,500万円)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ミクロネシア連邦は基幹産業がないため、アメリカの経済支援への依存が強く、支援終了後の経済的自立に向けて観光が重要な産業のひとつと考えられている。日本統治時代を経験しているヤップでは、親日的な住民も多く、日本人観光客の更なる誘致を望む声強い。また、2007年に観光局スタッフがJICAの観光開発研修に参加し、帰国後、村の観光資源開発プロジェクトを立ち上げている。初代となる前任者は、エコツーリズムの導入や観光案内の充実等による魅力あふれる観光スポットの整備や、国内外へのプロモーション活動で成果をあげている。これを発展的に継続するため、幅広い助言、指導のできる後任が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 既存の観光スポットの整備および新規観光スポットの開発 2. 観光フェアやセミナー等イベントでのプロモーション活動 3. 観光関連機関スタッフへの観光サービスの向上に関するトレーニング実施 4. 現地ツアーガイドに対する日本語教育プログラムの開発支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC(Windows XP)、プリンタ、コピー機等の一般的な事務機器		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ジェネラル・マネジャー(男性、60代)、セールス・マーケティング・マネジャー(男性、40代)、観光資源開発マネジャー(男性、40代)、会計担当(女性、20代)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
---	-----------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: マーケティングの即戦力が求められるため 理由: 理由:
	・経験 実務経験 5年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P ボランティアプロジェクト、N NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯海洋性) 気温() 年間平均30℃位	電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

